



12 2016 DECEMBER

あなたと町を結ぶ広報

なみえ

平成28年12月 No.611

毎月1回1日発行

- 2 浪江町功労者表彰式
- 4 町長からのメッセージ
- 5 住民意向調査結果
- 8 祝 成人式
- 9 みんなでともに乗り越えよう
- 13 環境省からのお知らせ
- 14 油流出事故・水道管の凍結防止について
- 15 町を守る
- 18 保健だより
- 19 みんなの図書館
- 20 まちの話題
- 24 情報びっくあっぷ
- 33 浪江のこころ通信
- 40 連絡先一覧

今月の表紙

復興のシンボルへ
「まち・なみ・まるしえ」オープン (10月27日)





功績をたたえて 第44回浪江町功労者表彰式

11月3日の文化の日にあたり、第44回浪江町功労者表彰式が二本松御苑（二本松市）で行われました。

式では、各般にわたって地域振興に貢献された方や今回震災で当町に援助をいただいた方々へ表彰状が贈られ、受章者を代表して今野邦彦さんより謝辞が述べられました。

受章者は次のとおりです。（特別功労表彰3名、功労表彰10名、善行表彰9名）

特別功労表彰

（敬称略）

瑞宝双光章

多年にわたり県内中学校で教鞭をとり、学校教育の進展に尽力されました。

● 松本 道夫（川添）

（教諭24年6月、教頭6年、校長7年、福島県中学校長会理事2年、双葉郡浪江町社会教育委員2年）

旭日单光章

多年にわたり浪江町議会議員として浪江町の地方自治発展に寄与されました。

●（故）今野 孟信（赤宇木）

（浪江町議会議員6期19年5月、うち副議長4年、うち議長2年6月）

旭日单光章

多年にわたり浪江町議会議員として浪江町の地方自治発展に寄与されました。

●（故）渡部 貞信（請戸）

（浪江町議会議員3期12年）

功労表彰

（敬称略）

多年にわたり浪江町議会議員として浪江町の地方自治発展に寄与されました。

● 小黒 敬三（高瀬）

（浪江町議会議員4期14年5月、うち議長2年）

多年にわたり浪江町民生児童委員として地域住民の福祉増進に寄与されました。

● 小関ツヤ子（川添）

（民生児童委員18年）

- 関場 健治（南津島）
（民生児童委員15年）
- 佐藤 元治（北幾世橋）
（民生児童委員15年）
- 前田 早苗（棚塩）
（民生児童委員15年）
- 佐藤 節子（田尻）
（民生児童委員15年）
- 渡部 シゲ（苅宿）
（民生児童委員15年）
- 高橋 優子（栃木県）
- 今野 邦彦（桑折町）
- 島 二郎（北海道）

東日本大震災発災以来、浪江町民を物心両面から励まし、浪江町には多額の金品を寄付されました。

多年にわたり浪江町成人式において地酒を寄贈され、新成人を物心両面から励まされました。

● 株式会社

鈴木酒造店長井蔵（請戸）

東日本大震災発災で流出した「思い出の品」を保護・保管し、持ち主に返却する展示場を開場され、津波被災地住民の思い出に寄り添い地域文化の保護に寄与されました。

● 株式会社

安藤・間東北支店（宮城県）

東日本大震災発災以来、浪江町民を物心両面から励まし、浪江町には多額の金品を寄与されました。

善行表彰

（敬称略）

多年にわたり浪江町消防団員として職務に精励され、消防防行政の向上に寄与されました。

- 渡部 好（小丸）
（消防団員歴35年4月）
- 山田 定（小丸）
（消防団員歴29年4月）

● カットマングループ

会長 末永 明（和歌山県）

● 株式会社協栄包装

代表取締役 片山 武男（群馬県）

● 小さなラブ&リー農園

糸永 員偉（茨城県）



住民意向調査 速報版 集計結果

調査の概要

- 実施主体 復興庁・福島県・浪江町
- 調査対象 世帯の代表者 9,087世帯
- 調査時期 平成28年9月12日～26日
- 調査方法 郵送配布・郵送回収
- 回収数 4,867世帯
- 回収率 53.6%(前回:59.8%)

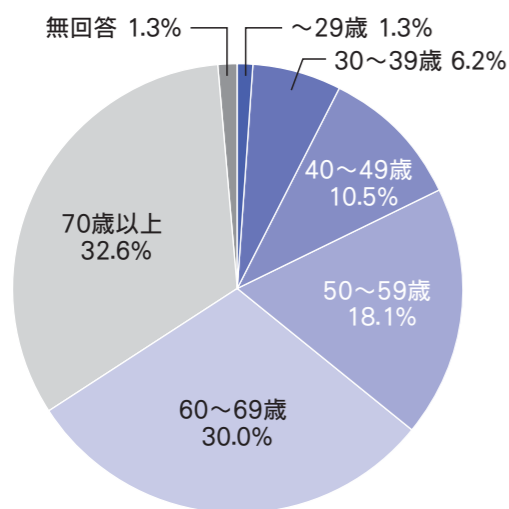
平成28年9月に実施しました住民意向調査にご協力いただき、ありがとうございました。

平成28年11月25日に復興大臣から公表された集計結果(速報版)を一部抜粋してお知らせします。なお、集計結果(速報版)の全データは町ホームページからご覧いただけます。

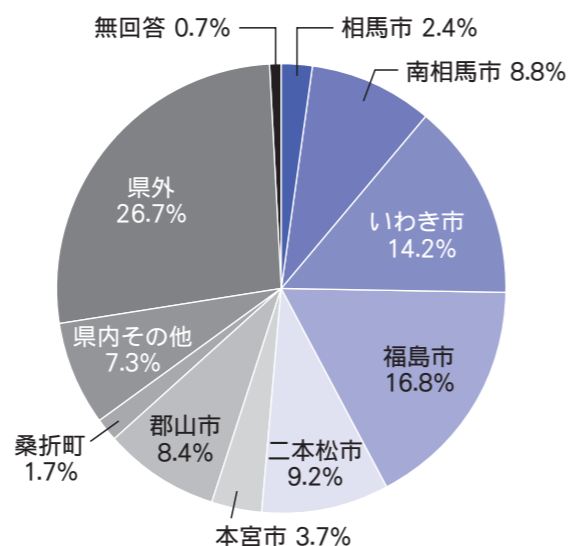
※最終報告については、平成28年度内に復興庁から公表される予定です。公表され次第お示しします。

☎復興推進課復興企画係 ☎0243(62)4731

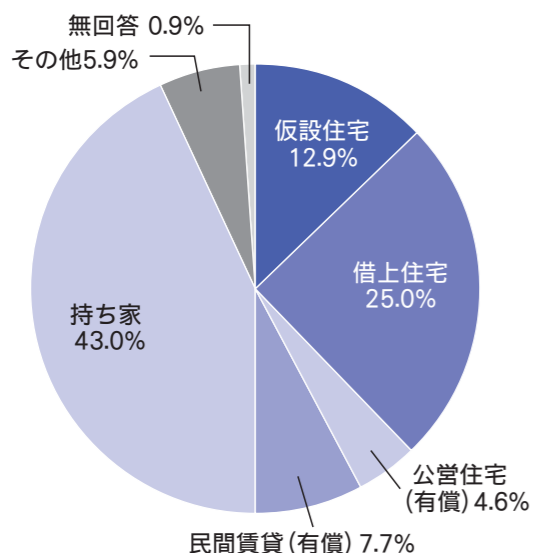
1 回答者年代(4,867世帯中)



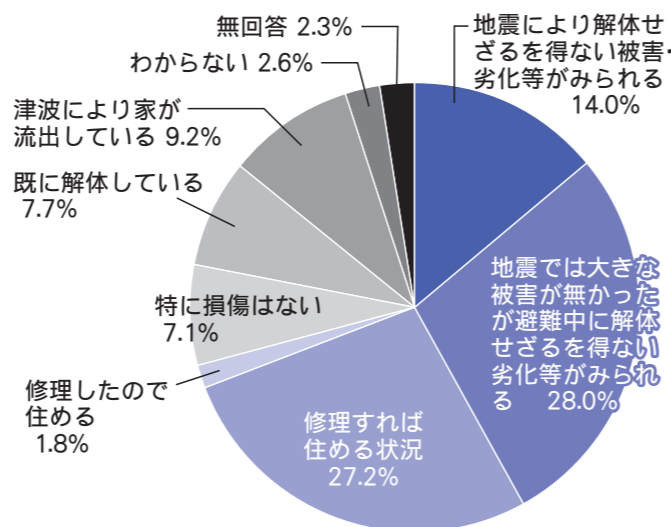
2 避難先自治体(4,867世帯中)



3 現在の居住形態(4,867世帯中)



4 現在の住宅の状況(町内) (震災発生当時 持ち家3,799世帯中)



共に歩み

町民の皆さんへ

師走を迎え、1年の締めくくりや新年に向けての準備が始まるなどなにかと気ぜわしい時期となりました。町は、「復旧実現期」の最終年度にあたるこの一年、さまざまな取り組みを進めてきました。特に、下半期は町内での取り組みが目に見える形となり、町民の皆さまと共に着実に復興へ向けて歩み始めていることを実感しています。

復興の目玉である仮設商業共同店舗施設「まち・なみ・まるしえ」のオープニングセレモニーへ出席した際に、なみえ焼そばを食べましたが、震災後初めて町内で食べる出来立てのなみえ焼そばは、また格別に美味しく感じました。ぜひ、たくさんの方に利用していただき、交流を深めながら、浪江の懐かしさや雰囲気を感じ、町の復興の様子を感じていただきたいです。

今年、浪江町は合併60周年を迎え、10月9日に記念式典を町内で震災後初めて行いました。来場者からは、「花火大会や十日市もぜひ浪江で開催してほしい」という声をいただき、私としても、十日市のような祭りを再び開催できるように今しっかりと町の再生を行い、次の代に浪江町を繋いでいきたいと改めて心に刻み、その浪江町の姿を見せることでこれまでお世話になった方々への恩返しにもなると考えています。

町は、来年度からの5年を「本格復興期」と位置付けており、これからはまちづくりの正念場となってきます。現在、避難指示解除に関する有識者検証委員会からの報告のあった16の課題について、避難指示の解除目標としている29年春までに、解決できるよう、各種取り組みを進めています。中でも、インフラ・生活環境・住環境の整備、そして除染・放射線対策の課題解決をしてい

浪江町長 馬場 有

かなければなりません。特に、除染に対しては町民の皆さまから不安の声もあることから、町としては今後も徹底的な除染、フォロアアップ除染の実施を国へ継続して要望しているところです。また、課題の一つである住環境の整備では、現在、復興公営住宅への入居などが進んでいます。仮設住宅から復興公営住宅へ移られた方で、これまでの繋がりがなくなり、新たな居住先で孤立してしまうことを危惧しています。今後は、交流会を開催し、浪江町民同士の交流の場を提供するなど、他市町村とも連携した対策を講じる必要があると考えております。

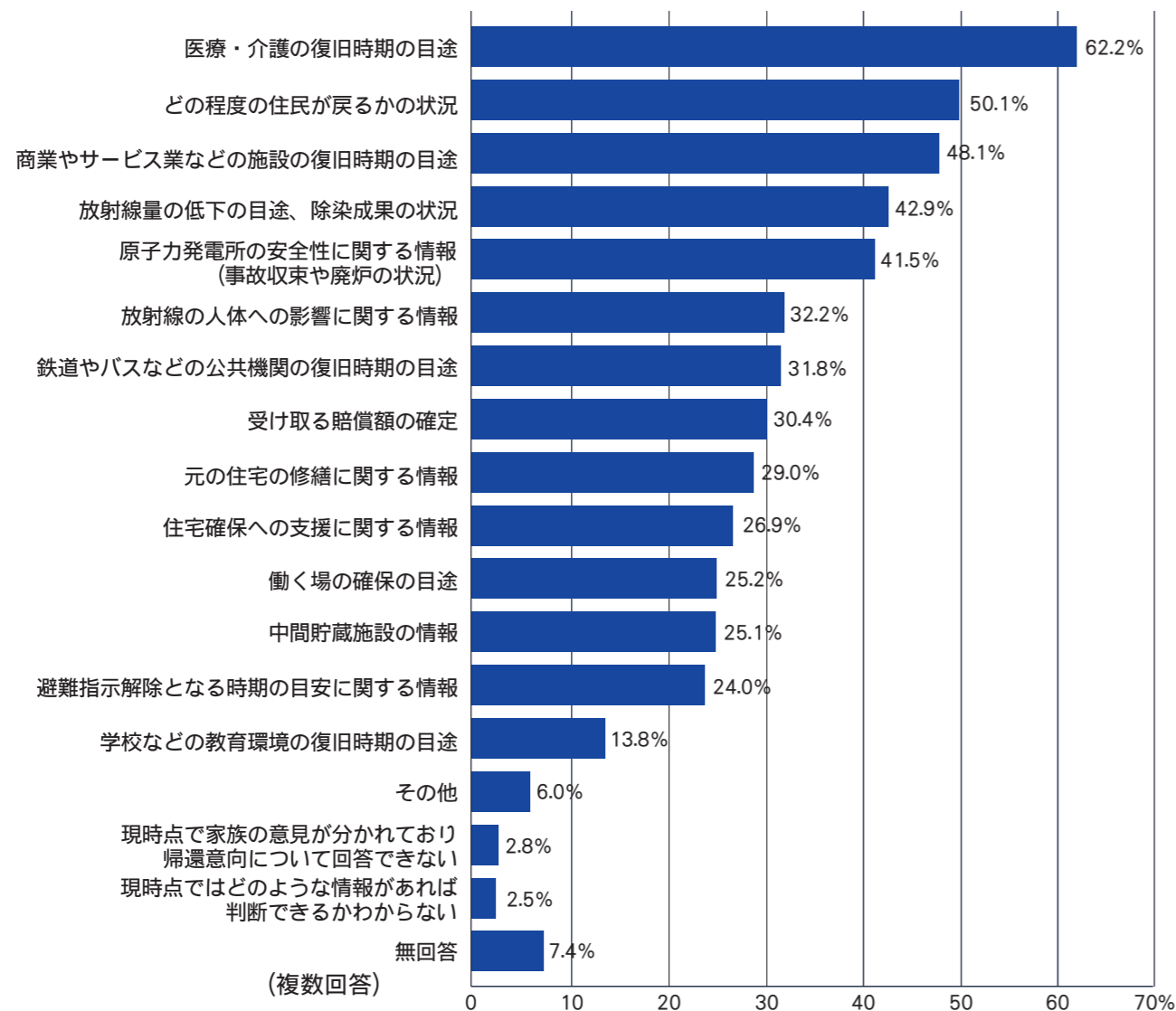
復興は、町行政だけでは成し遂げられません。行政、町民など浪江町に関わるたくさんの方の協力があったこそ復興を進めることができると考えており、人とのつながりを大事にし、信頼関係を築きながら、町の創建を目指していきます。

体には十分ご自愛し、健やかなる新年をお迎えになれますよう、心よりお祈り申し上げます。

復旧漸進

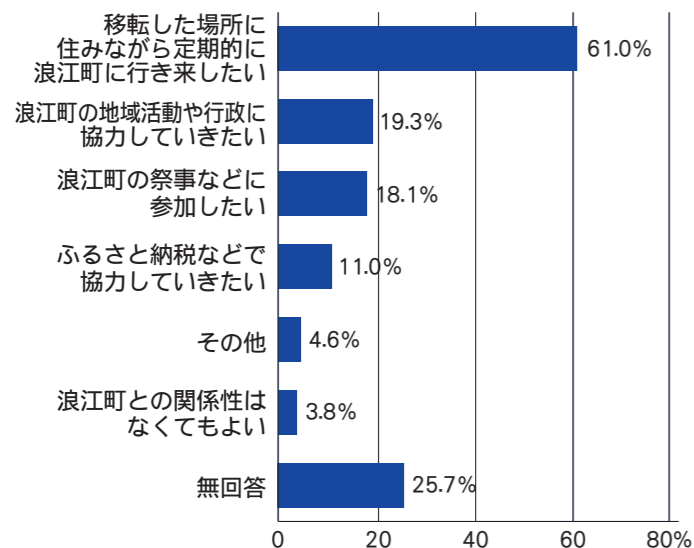
2016年を表す言葉を町長より直筆でいただきました。「復旧漸進」とは、この1年間、町はインフラ・生活環境整備・放射線対策などの復興作業を重点的に取り組んでまいりました。時には、スムーズに事業が進まないという困難な状況でも、課題を一つ一つ検証しながら、復興へ向けて歩み始めているという町の姿勢を表したものです。

8 帰還を判断するうえで必要な情報 (「現時点でまだ判断がつかない」1,373世帯中)



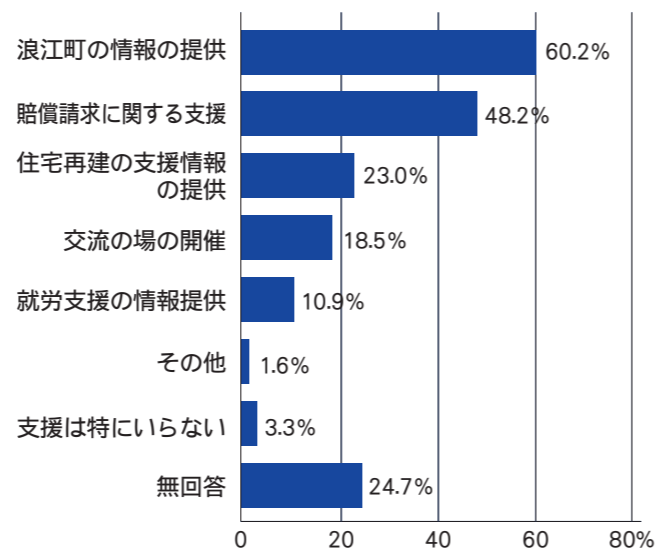
9 帰還しない場合または帰還するまでの浪江町との関係

(「すぐに・いずれ戻りたいの内」「判断つかない」「戻らない」4,472世帯中)



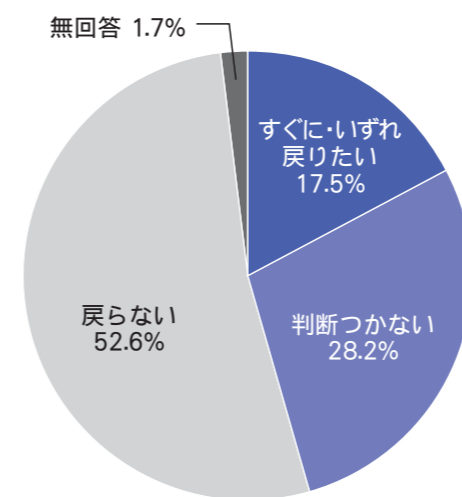
10 帰還しない場合または帰還するまでに必要な支援

(「すぐに・いずれ戻りたいの内」「判断つかない」「戻らない」4,472世帯中)

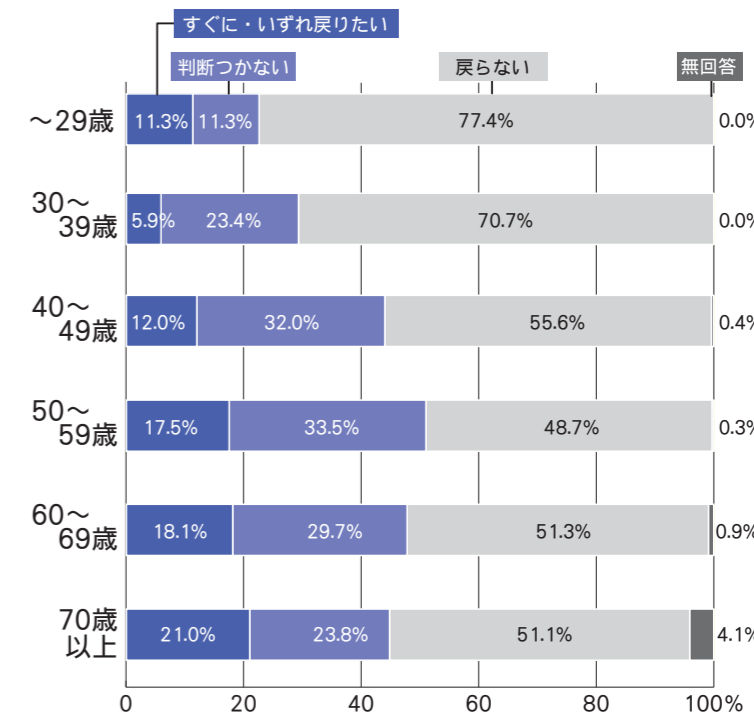


帰還意向について

5 帰還の意向(4,867世帯中)

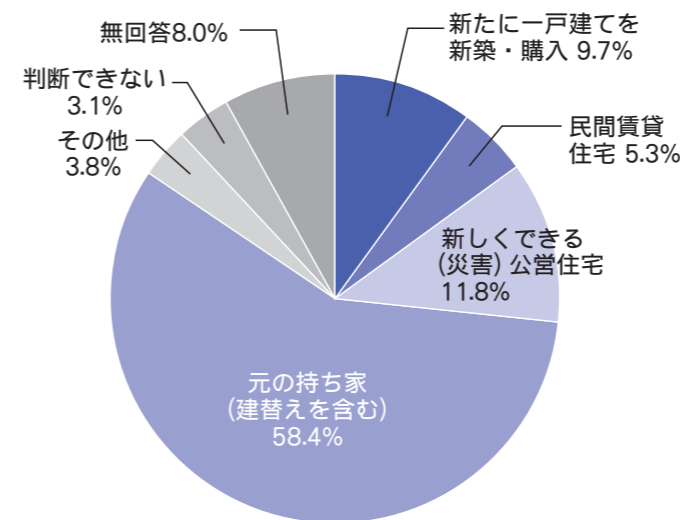


帰還の意向(年代別)



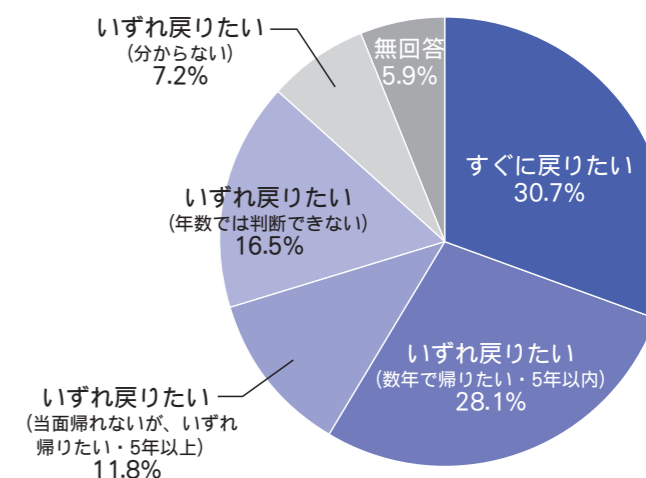
6 帰還した場合に希望する住居

(「すぐに・いずれ戻りたい」851世帯中)



7 帰還の時期

(「すぐに・いずれ戻りたい」851世帯中)



みんなで ともに 乗り越えよう

第1回「浪江町 町立小・中学校に係る検討委員会」を開催しました

浪江町の帰還想定時期が近づく中、学校に係るさまざまな立場の方の意見を踏まえ町内における学校教育の在り方などの基本的な考え方を整理するため、「浪江町 町立小・中学校に係る検討委員会」を設置し、第1回目の検討委員会が10月28日、浪江町役場二本松事務所で開催しました。

検討委員会では、学識経験者、地域の代表、保護者の方を始めとした15名の委員に対して教育長から委嘱状の交付を行ったあと、現在の児童・生徒の状況や町立学校の状況を踏まえた検討が行われました。

今後は、帰還後の浪江町の学校教育のあり方についての検討を行い、年内を目標に学校教育再開に向けた基本方針をまとめる予定です。



☎教育委員会事務局学校教育係 TEL 0243(62)0301

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

浪江町復興計画【第二次】(中間とりまとめ)へのパブリックコメントを行います

役場二本松事務所で、浪江町復興計画【第二次】策定委員会の第3回・第4回会議を開催しました。

| 日付 | 内容等 |
|---------------|-------------------|
| 第3回 10月26日 | 復興計画【第二次】の取組みの具体化 |
| 第4回 11月29日 | 中間とりまとめ |

これまでの議論から作成した、浪江町復興計画【第二次】(中間とりまとめ)を基に、パブリックコメントを行います。多くの皆さまからのご意見をお待ちしています。

■実施時期 12月下旬から平成29年1月10日まで

☎復興推進課復興企画係 TEL 0243(62)4731

原発事故による損害賠償でお困りの方へ ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用頂けます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続が簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続きの中で、センターの調査官が不明な点を丁寧にお伺いします。

手続きが終了している18,788件のうち、8割強である15,583件※2が和解成立に至っています。

※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成28年10月末現在の件数です。

最近の和解事例

帰還困難区域(浪江町)に自宅を有していたが、本件事故時には自主的避難等対象区域(福島市)に単身赴任をしていた申立人について、住民票上の住所地や単身赴任中の生活状況等を考慮して、中間指針第四次追補第2の1指針I)①に基づく精神的損害の一部が賠償された事例(和解事例1129)。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

お問い合わせ先 原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377)155

祝 成人式

とき 2017年1月8日(日)
ところ 安達文化ホール
受付13時 開式14時

はたちの旅立ち

成人式を迎える皆さん、おめでとうございます。
成人式は、大人として社会的責任を負う節目を記念する大切なときです。
町は、皆さんの将来の活躍を期待し、祝福します。



浪江地区

青田 一馬・網谷 洋輝
荒井 怜・荒木 瑠香
伊藤 志帆・井上 桜
今泉 直哉・内城 絵美
大江真理子・大島 小雪
大関 勇斗・尾崎 翔太
小田 悠平・小山 貴成
加藤 拓海・川田なつみ
菅野陽南子・小松 結衣
込堂沙也加・木幡 祥成
紺野 清暉・佐々木遥可
佐藤 泉里・佐藤 柁勝
志賀汐莉香・清水 琴美
白岩 直樹・神保 優斗
菅原 基生・鈴木 英実
鈴木えりな・高松 彩香
滝口 浩介・竹花 亮太
館澤日向子・田村 七瀬
千葉 美咲・戸川 理奈
中野 成美・奈良 明美
橋本 泰樹・平子 高也
平本 祐樹・廣畑 大樹
松枝 大樹・松枝 諒
松本 一帆・松本 樹羅
村山 貴志・柳沼 要俊

安田 敬介・山田健一郎
吉本 翔汰・米田 啄也
蓬田憲太郎・渡邊 根音
渡邊 博隼・渡部 真奈

請戸地区

井上 泰平・金山 美優
掃部関瑠奈・志賀 菜摘
柴野 梢・島 大介
末永 貴大・鈴木 勇人
二階堂大地・星 誠
門馬沙也加

幾世橋地区

青田 悠介・荒 奈央子
木幡 信秋・佐々木美穂
笹木 大陸・佐藤 光
中葉 雄大・門馬 優斗

大堀地区

天野志緒理・池田 駿
泉 静香
小野理沙子(旧姓 大友)

大畑 夏海・大原 康太
小野田貴行・金谷 美穂
坂本 大・佐藤 大地
眞田 仁美・篠原 聖華
柄本 千佳・原中まどか
平戸 優華・松川 祐樹
松田 泉樹・松本 梨夏
山田 遥香・脇坂 優香
渡部佳奈絵・渡部 純一
渡辺 海咲

小磯 諒介・今野 実由
佐藤 裕紀・佐藤 僚介
瀧 弘貴・富田 玲菜
中井 直人・長岡 翔
根岸 奈々・伴場 彩
藤田 愛美・松本 七央
横田 夏美・渡邊 直
渡部 夕奈・渡部 竜司

苧野地区

石井 大樹・石田 宏輔
上野 円暉・大友 大輝
柏倉 祐弥・勝山 真有
金沢 恵子・亀田 美帆
菊地 昌也・橘川 遥香

津島地区

五十嵐風空・石井 浩行
北澤 郁仁・今野 和磨
佐藤 真樹

(敬称略)

11月15日現在で、成人式参加申込書を提出された方のうち、成人式の出欠にかかわらず、成人者名簿に氏名掲載を希望された方を掲載しています。

氏名掲載を希望しなかった方や、11月16日以降に提出された方は掲載されていませんので、ご了承ください。

なお、成人式の申込みがまだお済みでない方は、ご連絡ください。

☎教育委員会事務局生涯学習係 TEL 0243(62)0304

ここからは広告です。

太陽光発電でエコライフ ~ エネルギーも創エネへ

豊富な実績・確かな技術

太陽光発電・蓄電池の販売施工

建築工事業

お気軽にお問い合わせください!

福島県本宮市高木字井戸上46番2

グリッド株式会社

TEL 0243-24-7772 FAX 0243-24-7773 E-mail: s-otsubo@grid-pro.com

ハウスクリーニング承ってます。

帰る準備、残す準備、一緒に考えませんか!

業務内容
・ハウスクリーニング
・ビュウクリーニング
・空き家・空き地管理

対応地域 いわき市・広野町・楡葉町・富岡町・浪江町・小高区

※ 現在帰還困難区域でのサービスは行っていません

有限会社 マルイ装美 ☎0294-87-6413

本社: 福島県双葉郡双葉町大字長塚字町東119-1 mail: info@emptybase.com
Empty base: 茨城県日立市十五町伊勢2208-3 HP: http://emptybase.com

「まち・なみ・まるしえ」 オープニングイベントを開催しました

10月28・29・30日の3日間、仮設商業共同店舗施設「まち・なみ・まるしえ」のオープニングイベントを開催し、約1,500人の来場がありました。

29日には浪江町復興シンポジウムを行い、石巻茶色い焼きそばアカデミー 木村均さんの講演のほか、石巻茶色い焼きそばアカデミー、本荘ハムフライ・ハム民会、北上コロケまるっとLab、浪江焼麺太国の代表者によるパネルディスカッションを行いました。

30日には浪江町出身の歌手・水原ゆきさんの歌謡ショーやふるさと浪江おどり隊の皆さんによる踊りの披露で会場を盛り上げました。



オープニングイベントでは、ほかにもスタンプラリーで施設内の店舗を利用すると参加できるガラポン抽選会や、町内の復興状況やこれからの取り組みを紹介する町内巡りバスツアーなど多彩な企画が実施されました。

各店舗はいずれも大盛況で、来場された皆さんも久しぶりに顔を合わせる人たちとの会話がはずみ、笑顔がいっぱいの3日間となりました。



問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

浪江町仮設商業共同店舗施設 「まち・なみ・まるしえ」がオープンしました

10月27日、「まち・なみ・まるしえ」のオープニング記念式典が執り行われました。

馬場町長は式辞で、「一日も早く町の復興を成し遂げられるよう復興のシンボルとなってほしい」と述べ、来賓の方々からもお祝いのお言葉を頂戴しました。

式典では、8月27日に決定した愛称募集表彰式が行われたほか、双葉地方森林組合・農林中央金庫福島支店から寄贈された看板、テーブル・ベンチの贈呈式、テープカットが行われました。



- 愛称募集 受賞者
 - 優秀賞 遠藤 順子さん (権現堂)
 - 「まち・なみ・まるしえ」
 - 佳作賞 渡邊 啓一さん (加倉)
 - 「コスモス商店街」
 - 平本 佳司さん (立野)
 - 「よさって・おいで広場」

●入居店舗の詳細は以下のとおりです（順不同）

※営業時間、定休日はお店の都合により変動することがあります。ご了承ください。

| 店名 | 営業時間 | 定休日 |
|---------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| ローソンS 浪江町まち・なみ・まるしえ | 9時～17時 | 日曜日 |
| リラクア (株)マツバヤ | 10時～17時 | 不定休 |
| 渡辺政雄家具店ホームセンター部 | 9時30分～15時 | 土・日曜日・祝日 |
| ミッセなみえ (浪江町商工会) | 10時～16時 (冬季は10時～15時) | 月・火曜日 |
| 浪江焼麺太国アンテナショップ | 11時～15時 | 土・日曜日・祝日 |
| 海鮮和食処 くるさか | 11時～15時30分 | 不定休 |
| カフェ コスモス | 11時～15時 | 月・木・金曜日 |
| キッチン・グランマ | 11時～14時30分 | 水・土・日曜日 |
| ウォッシュキャンプ浪江 | 7時～19時 | なし |
| せんたくじゃぶじゃぶ hope one group | 9時～16時 (クリーニング) 6時～19時 (コインランドリー) | 土・日曜日・祝日 (クリーニング) なし (コインランドリー) |

問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

ここからは広告です。

水素水サーバー い〜水 H₂ 販売及びレンタルを始めました！

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い〜水 H₂」とは

「い〜水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。



誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社

詳細は当社ホームページをご覧ください！

東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

ここからは広告です。

Modulo X

双葉ホンダモーターズ (旧 Honda Cars 双葉 浪江店) です。

本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

圧倒的存在感。日常も
ロングツーリングも上質、爽快。
ステップワゴン
Modulo X
登場。



Honda Cars 福島県央 本宮店
〒969-1165 本宮市本宮字中台21 営業時間 8:30～18:30 毎週水曜定休
TEL0243-24-8188

Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店
〒962-0001 須賀川市森宿字向日向29-12 営業時間 8:30～18:30 毎週水曜定休
TEL0248-76-3115



町の農業再生に向けて

園産業振興課農林水産係 TEL 0240(34)0245

エゴマの収穫を行いました

10月25日、藤橋地区で実証栽培を行っていたエゴマを収穫しました。6月の苗植えから4か月が経ったエゴマは、枝ごとによく実をつきました。葉や実からはシソのような爽やかな香りが放たれ、実を磨り潰すと若干の油が染み出してきました。収穫したエゴマの実を、乾燥させた後、搾油などの工程を経て、ごま油のような食用油や、ド



収穫したエゴマの実

レッシングとして利用できます。今回搾油されたエゴマ油は、復興イベントなどで活用される予定ですが、ゆくゆくは「浪江産エゴマ」としてブランド価値のある商品として販売することを目指しています。

町内での営農をお考えの方で、エゴマの栽培に興味がある方は石井農園さんまでご連絡ください。



石井農園の石井絹江さん(左)と三浦功三さん(右)

◎石井農園
福島県福島市飯坂町平野字中野12
TEL 080(1801)6751
(代表 石井絹江)

浪江で収穫したお米を全国にPRします

今年も酒田地区で水稲の販売実証を行い、収穫したお米について全量全袋検査を実施しました。結果、全てのお米の放射性物質は、食品基準値の100Bq/kgを下回り安全性が確認されています。



10月10日に行われた稲刈イベントに参加した学生たち



2016年度版浪江町オリジナル米袋(1kg)

学の子生食堂においても、今回のお米を主食に、浪江にゆかりのある食べ物を取り合わせた「浪江定食」の提供を計画中です。その他、東京都内で催される復興に関するイベント等にも今回のお米を提供し、浪江の農業再生をPRする予定です。

菜種油の販売を行っています

浪江町幾世橋地区で収穫された菜種から搾油された油の販売が始まりました。企業組合つしま組合員の高橋俊正さんが販売を行っています。震災前、津島活性化センターの直売所では同組合が搾油した菜種やエゴマ等の油が陳列され人気を博していました。



販売用なたね油

◎販売委託先
福島市松川町美郷3丁目2-5
みさと産直ひろばディスカバリー
営業時間 10時~19時
(土・日・祝日は18時まで)

今回の販売は震災から5年を経た初めての取り組みとなります。搾油された油の放射性物質は食品基準値の100Bq/kgを下回り安全性を確認しています。菜種油は、福島市松川町の直売所で購入することができます。近くにお立ち寄りの際は是非お求めください。

環境省からのお知らせ

各種申込みはお早めに 現在、環境省では次の事業を進めています。

●ごみステーションでの片付けごみの回収(町内全域)

(問合せ先) 環境省福島環境再生事務所浜通り北支所 TEL 0244(26)9912
浪江町役場ふるさと再生課環境係 TEL 0240(34)0230

燃えるごみと燃えないごみに分け、中身の見える透明または半透明の袋に入れてお出ください。なお、ごみが大量になる場合は動物による被害を避けるため、帰還困難区域以外は戸別回収をご利用ください。

●粗大ごみの戸別回収(避難指示解除準備区域、居住制限区域)

(申込み先) 双葉運輸株式会社回収コールセンター
TEL 0120(46)5175 (平日8時30分~17時) FAX 0120(46)0232 (24時間受付)

●除染で集められた不用品(除染残置物)の回収(早めの回収をご希望の方)

およびごみの出し方全般について

(申込み先) 双葉運輸株式会社回収コールセンター
TEL 0120(46)5175 (平日8時30分~17時) FAX 0120(46)0232 (24時間受付)
(問合せ先) 環境省福島環境再生事務所 浜通り北支所
TEL 0244(26)9912 (平日8時30分~17時15分)

●浄化槽の汲み取り(避難指示解除準備区域、居住制限区域)

(申込み先) 有限会社阿部衛生社
TEL 0120(127)002 (月曜・祝日を除く9時~17時)

各廃棄物ごとに申込みを受け付けていますが、準備宿泊などにより申込みが集中し、実際に受託業者が作業に入るまでに相当な日数がかかる場合がありますので、ご希望の方はお早めに申込みをお願いします。

町内の家屋等の解体受付について

(避難指示解除準備区域および居住制限区域)

国による家屋等の解体の受付を行っています。

解体を希望される方は、お早めに受付センター(※1、※3)、または相談窓口(※2)までご相談ください。

住居以外の付属建物(倉庫、納屋、店舗、ブロック塀など)のみでのお申込みも可能です。この場合、り災証明書の提出は不要です。(※店舗兼住宅など、住宅部分が含まれる家屋等の解体を申し込む場合には、り災証明書が必要です。)

また、発注等の状況により、受付をしてから実際の解体までの期間が短い場合がありますので、必要なものの持ち出しや、東京電力(株)への賠償請求などは、可能な限りお早めをお願いします。

被災家屋等の解体受付に関する申込み・相談窓口 株式会社高島テクノロジーセンター

(※1) 家屋の解体申請受付センター TEL 0120(603)016

浪江町役場二本松事務所隣 受付時間: 8時30分~16時30分(土・日・祝日を除く)

(※2) 除染および災害廃棄物等に関する相談窓口 TEL 0120(505)043

浪江町役場本庁舎ふるさと再生課内 受付時間: 9時~17時(土・日・祝日を除く)

(※3) 被災建物の解体受付センター TEL 0120(664)123

福島県南相馬市原町区錦町1丁目132-1 レスディビル2階東 受付時間: 9時~17時(土・日・祝日・年末年始を除く)



震災から5年8か月が経過。

町は、ふるさと浪江への帰還に向け、11月から準備宿泊を開始しています。宿泊されている町民の方々に話を聞くと、「やっぱり我が家は安心するね、落ち着くね」といった声があります。

今回は、“なかよく・みんな・えがお”で生活が送れるよう、町内の安心・安全を守るため、パトロールを行っている方々をご紹介します。

『町内への立ち入り、準備宿泊等をされている方へ』

パトロールの際は、住民の皆さまの安心・安全のためご自宅への訪問や町内でお声掛けさせていただく場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

浪江町防犯見守り隊

「自分たちの町は自分たちで守る」

平成26年に発足した防犯見守り隊の現在の隊員は43名、全員が浪江町民です。5班体制で、町内の巡回パトロールを交代で行っています。

地元町民だからこそわかる、住宅の間の路地や細い道も徒歩により見回りし、異常がないか巡回しています。

町内で見守り隊を見かけたら、お互いに声を掛け合いましょう。



後列左から、遠藤定郎さん、青田宗夫さん、本田昇さん、原弘さん、竹村英男さん。
前列左から、岩野篤さん、君島勝見さん(隊長)、高橋政雄さん(副隊長)、吉田孝さん。

ALSOK福島株式会社



浪江町の委託事業として365日24時間体制で町内を巡回しています。

夜間は町内に設置している防犯カメラのモニター監視を行い、異常時には巡回車両および各関係機関への通報等、町内の治安維持、犯罪被害等を未然に防ぐため日々活動しています。

油流出事故を防ぎましょう！

冬本番をむかえ、家庭でも灯油等を取り扱う機会が多くなります。次の点に注意し、油流出事故を防ぎましょう。

油流出事故防止のポイント

1 点検

- ホームタンクや配管に異常はないか、定期的に点検しましょう。

2 取扱い上の注意

- 給油中はその場を離れないようにしましょう。
- 使用後はバルブやコックなどを完全に閉めましょう。

3 事故発生時の対応

- すぐに布や新聞紙等で回収しましょう。油の汚染を広げてしまうので、水で流すことはしないようにしましょう。

震災前の灯油の取り扱いについて

浪江町内のご自宅等で震災前から保管されていた灯油等は、震災後5年以上経過していることから、そのまま使用すると機器が故障したり、有害なガスが発生するおそれがあるなど、大変危険ですので、絶対に使用しないでください。

処分については、浪江町内で営業再開しているガソリンスタンドで直接回収を行っていますので、現地へ直接お持ち込みください。また、灯油が大量にある、固定されたタンクに詰まっているなど、持ち出しが出来ない場合には、回収が可能な業者（※下記の連絡先）まで回収をお申し込みください。

戸別回収に関するお問合せ先

盛喜石油株式会社 TEL0246(54)6098 営業時間：8時～17時（日・祝日は除く）

水道管の凍結防止について

冬季期間中、気温が氷点下4℃以下になると、水道管が凍結するおそれがありますので、ご注意ください。

凍結を防ぐためには、水抜栓にて水を抜く必要があります。水抜栓の場所については、ご家庭によりさまざまです。場所と動作の確認をしておきましょう。

また、外気に剥き出しになっている水道管がありましたら、発泡スチロール製の保温材やタオルを巻いて、保温してください。メータボックス内についても、保温材や布切れなどを濡らさないように、ビニール袋に入れてメータボックスの中に入れてください。

凍結した場合は、凍結箇所にはタオルを置いてその上から、お湯をかけてください。（凍結箇所には直接熱湯をかけてしまうと、管が破損してしまう可能性があります。）

修繕が必要になった場合は、浪江町指定給水装置工事業者へ依頼をしてください。

また、避難指示解除準備区域および居住制限区域において、上水道の開栓につきましても、随時行っていますので、まだ開栓されていない方で開栓を希望される方は、ご連絡ください。

問ふるさと再生課上水道係 TEL0240(34)0234

●事故 ●火災 ●犯罪 ●災害

町を守る

町内の安全・安心のため活動中！

緊急車両による防犯パトロール隊



左から、板倉弘峰さん、吉田繁雄さん、鈴木栄市さん、佐藤智洋さん。

「住民の帰還に向け 一層のパトロール強化を」

2名ずつ2班にわかれて、週5日、消防車2台で町内の巡回パトロール、防災無線の点検をしています。

パトロールの際は消防車を「カンカーン」と鳴らし、立入りされている方がいた際は、声かけをして情報交換をしています。町内に残された家屋を守るため、さらにきめ細かな防犯・防火パトロールを実施していきます。

双葉地方広域市町村圏組合 浪江消防署

火災の早期発見および予防のため、警鐘を鳴らし町内を巡回しています。

また、火災予防と医療情報を記載したリーフレットを作成し、宿泊世帯の訪問も行っています。

皆さんの命を守るため、いつ・どこで・どんな災害が起きても活動できるように普段から色々な訓練を行っています。



安藤ハザマJV防犯パトロール隊(青浪隊)



平成26年11月に発足した青浪隊は現在、車6台、隊員12名で週6日、各行政区の除染現場の安全パトロールと町内を巡回しています。

浪江町除染等工事(その2)(その3)を施工していたそれぞれの共同企業体の安全課員を中心にパトロール隊を結成したのが始まりで、現在は浪江町除染等工事(その4)の安全課員を中心にパトロールを行っています。



浪江町消防団

毎週日曜日(1・2月除く)に、消防自動車で町内をパトロールしています。団員を見かけたら、気軽に声をかけてみてください。



【浪江町防犯・防火対策連絡協議会】

平成28年4月1日より帰還困難区域を除き、町が設置したバリケードを撤去したことに伴い、防犯・防火対策を強化し町民の安心安全確保に努めることを目的に設置されました。

町内における課題等について、意見交換や情報共有を行い連携をはかっています。



岡帰町準備室危機防災係 TEL 0240(34)0229

双葉警察署 浪江分行舎

「浪江町は私たちが守っています」

浪江分行舎、相双特別警ら隊、福島特別派遣部隊(県外からの派遣部隊)により、24時間体制で町内の治安維持のためパトロールを行っています。



岡山県警より福島特別派遣部隊として



12月の休館日

5日(月) 12日(月) 18日(日) 19日(月) 23日(祝・金)
26日(月) 29日(木) 30日(金) 31日(土)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024(573)4295

E namielib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時
※お気軽にご利用ください。



読んでみませんか



「九十歳。何がめでたい」
佐藤愛子/著 小学館2016

佐藤愛子さんは、人間は「のんびりしよう」なんて考えはダメだということが九十歳を過ぎてわかったそうです。自分の身体に起きる故障を嘆き、時代の進歩に憤る九十歳!!

大笑いして納得もできるエッセイ集です。



「強父論」

阿川佐和子/著 文藝春秋2016

2015年に亡くなった、阿川弘之氏の長女でエッセイストの阿川佐和子さんが幼少期からの思い出を綴っています。相当な頑固ものでいつも怒って家族を困らせていたエピソードを中心に年老いてからの出来事など頑固親父との思い出が詰まった1冊です。



「ふくしま讃歌 日本の「宝」を訪ねて」
黛まどか/著 新日本出版社2016

「フクシマ」と書かれることが多くなった福島を訪ね、「福島民報」に連載された

「ふくしまを詠む」をまとめたもの。連載を通じて福島本来の魅力、被災者の人たちの今を世界に伝えたいという著者の思いがせまります。

予防接種はお済みですか

対象年齢を過ぎると費用が自己負担となりますので、ご注意ください。

【麻しん・風しん】

| 区分 | 対象年齢 | 接種期間 |
|----|---------------|------------------------|
| 1期 | 1歳以上2歳未満 | 1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで |
| 2期 | 幼稚園年長児に相当する年齢 | 平成29年3月31日まで |

【日本脳炎】

| 区分 | 対象年齢 | 標準的な接種年齢 |
|------------|----------------|-----------|
| 1期初回(2回接種) | 生後6か月以上7歳6か月未満 | 3歳以上4歳未満 |
| 1期追加 | | 4歳以上5歳未満 |
| 2期 | 9歳以上13歳未満 | 9歳以上10歳未満 |

※平成7年4月2日から平成19年4月1日の間に生まれた方に限り20歳未満まで接種することができます。

保健だより



健康保険課健康係 TEL 0243(62)0168

【二種混合(破傷風・ジフテリア)】

▶対象年齢
11歳以上13歳未満の方

◇予防接種をするときは、母子健康手帳を必ずお持ちください。



◇県外に避難している方は、避難先の市区町村にお問い合わせください。

◇不明な点はお問い合わせください。

ゆったり子育てアドバイス

10月26日(水) 福島市のA・O・Z(アオウゼ) 和室で未就学児の保護者を対象に子育てサロン「ぼかぼかテラス」を開催しました。

第4回目の子育てサロンの様子

今回は、弘前大学の細川教授をお招きし、「放射線と歯」についてお話していただきました。はじめに「町民の皆さまが受けたホールボディカウンターの結果」や、「町民の皆さまが持ち込み検査をした食料品の放射能について」説明をしていただいた後、「子どもの歯の健康を守るための方法や妊娠中の歯磨きの大切さ」について教えていただきました。



お母さん方からいただいた質問・相談

①仕上げ磨きは、食べた後に必ずしたほうがいいのでしょうか?

→生えたばかりの永久歯は資質が柔らかいので虫歯になりやすいため、食べた後は仕上げ歯磨きをしたほうが良い。

②大人と同じスプーンで食べさせてもいいのでしょうか?

→大人は虫歯菌を持っている可能性が高いので、スプーンなどの共用は避けたほうが良い。



子育てに関する悩みは、教育委員会事務局子育て支援係へ TEL 0243(62)0170

広げようママ友の輪

今月のかもめっ子クラブ

- ◆いわき市 12月6日(火) 10時~ 中央台公民館
- ◆郡山市 12月8日(木) 10時~ 郡山市音楽文化交流館 ミューカルがくと館
- ◆南相馬市 12月22日(木) 10時~ 高平生涯学習センター



集団検診を受診できなかった方へ
~がん検診を実施します~

集団検診を受診できなかった方を対象に、郡山市およびいわき市内の医療機関においてがん検診を実施します。

受診を希望される方には専用の受診票を郵送しますので、事前に必ずご連絡ください。

▶実施期間 平成29年2月

▶実施医療機関

郡山市およびいわき市内の委託医療機関

▶実施するがん検診

胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診

町長杯パークゴルフ大会

10月8日に浪江町長杯パークゴルフ大会が、二本松市日山パークゴルフ場で開催されました。雨により1R(18ホール)で中止となってしまいましたが、皆さんは笑顔でプレーをしていました。

結果は次のとおりです。(敬称略)

男性の部

- 優勝 渡部 武政 (権現堂)
- 準優勝 吉田 秀雄 (権現堂)
- 3位 横山 開 (幾世橋)
- 4位 梅津 義雄 (津島)
- 5位 佐藤 長男 (苅野)

女性の部

- 優勝 竹村 益子 (請戸)
- 準優勝 薄葉 富枝 (広野町)
- 3位 吉田美智子 (幾世橋)
- 4位 遠藤キヨミ (富岡町)
- 5位 青木 春子 (苅野)



町長杯ゲートボール大会

10月15日に浪江町長杯ゲートボール大会が、二本松市屋内ゲートボール場に開催されました。競技はもちろんのこと、休憩時には仲間同士での会話を楽しむなど思い出に残る大会となりました。

結果は次のとおりです。

(チーム名)

- ☆優勝 お不動様
- ☆準優勝 鮭祭り
- 第3位 裸参り
- 第4位 十日市



町長杯グラウンドゴルフ大会

10月6日に浪江町長杯グラウンドゴルフ大会が、二本松市城山総合グラウンドで開催されました。台風の影響で中止も心配されましたが、天候にも恵まれ笑顔で交流を深めました。

結果は次のとおりです。(敬称略)

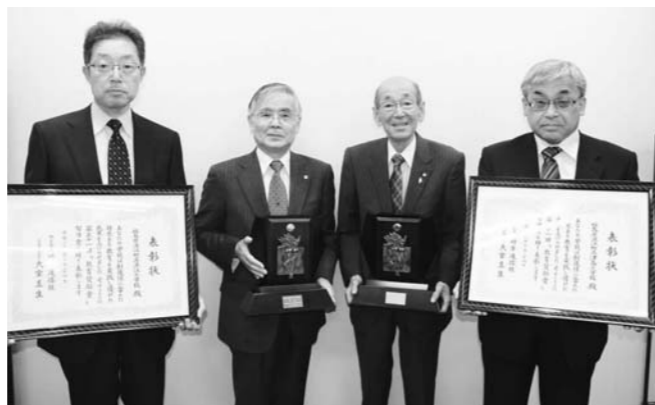


男性の部

- 優勝 阿部 文夫 (権現堂)
- 準優勝 池田 寿雄 (津島)
- 3位 三瓶 金光 (南津島)
- 4位 浦 喜一 (加倉)
- 5位 佐藤 長男 (立野)

女性の部

- 優勝 佐藤 ミヨ (津島)
- 準優勝 酒井 文子 (請戸)
- 3位 谷田 温子 (酒井)
- 4位 田中 泰子 (樋渡)
- 5位 浦 利子 (加倉)



浪江小学校・津島小学校が第31回教育奨励賞を受賞しました

平成24年度から始まった「ふるさと浪江科」を中心に、郷土への理解を深めるとともに地元住民との交流へと結びついている活動が評価され、避難先で再開する浪江小学校・津島小学校が、創造性に富んだ特色ある教育で顕著な成果を上げた学校に対して時事通信社が表彰する教育奨励書の努力書を受賞しました。

10月28日、表彰を終えた両校の校長先生が町長に受賞の報告を行いました。

浪江中学校文化祭「秋桜祭」

浪江中学校の文化祭「秋桜祭」が10月22日に開催されました。今年、「未来への挑戦状～わたしたちの夢へ～」をテーマに、「ふるさと創造学」の発表や英語弁論、人権作文、空手やよさこい、生徒作詞による歌の合唱、そして全校生徒と教職員が出演した自主制作映画「未来からの挑戦状」を上映しました。

浪江中学校からのコメント

企画から準備、当日の発表まで、生徒と教職員が力を合わせ、一人一人が主役となって取り組み、すばらしい「秋桜祭」を作り上げることができました。この発表を通してふるさと浪江に対する思いと復興に向けての願い、そして自分たちの未来への夢を強くすることができました。これまでの多くの皆さまのご支援、ご協力に対しまして、改めて感謝申し上げます。



よさこい



作品の展示



空手



皆さまの身の回りにある楽しい話題、いっぴう変わった話題などの情報を募集しています。

問 復興推進課情報統計係
TEL 0243(62)4731

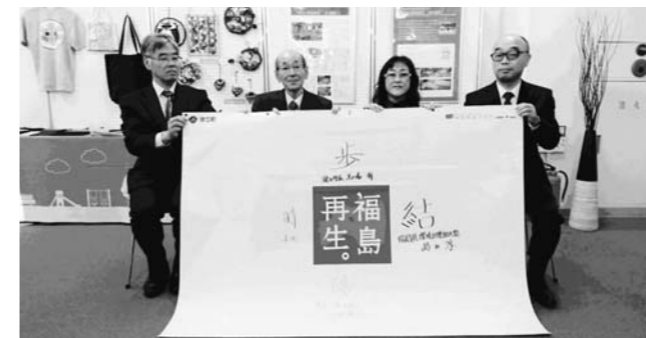
浪江展を開催しています

11月2日、環境省除染情報プラザ(福島市)にて浪江町の資料展示スペースのオープン式が行われました。式では、馬場町長と浪江町民でつくる手芸グループ「それいゆなみえ」の代表山田素子さんが参列し、垂れ幕へそれぞれの思いが込められた言葉を記帳しました。

展示会では、町の除染状況や復興の歩みのパネル展示、「それいゆなみえ」による手芸作品などが紹介されていますので、ぜひお立ち寄りください。

29年1月末まで開催しています。

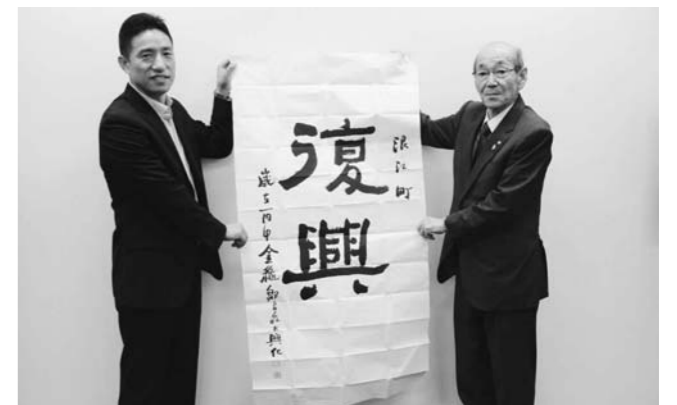
(開館時間は10時～17時) ※毎週月曜日は定休日



邱栄偉さんとの再会

10月27日、邱栄偉さん(平成10年当時、中国江蘇省興化市職員として、浪江町役場で1年間の勤務研修を行った)が、浪江町役場二本松事務所を訪問されました。町長との懇談では、役場での研修当時のさまざまな思い出や、現在は、同省常州市経済開発区管理委員会副主任(次長)をされているなどの近況についてお話をされたほか、変わってしまった浪江町の姿を久々にみて「私にできることがあれば、浪江町のためにぜひ力になりたい」との思いを語られました。

※町は、平成8年4月に中国興化市と友好都市を結び、毎年町内各中学校の生徒と引率者が中国興化市を訪れ、交流事業や上海市内の視察・興化市の小中学生が浪江町を訪問するなど、国際交流を図っていました。



町長杯バレーボール大会

10月29日に浪江町長杯バレーボール大会が、本宮市白沢体育館で開催されました。
チームメイトとの久しぶりのプレーで皆さんは笑顔でバレーボールを楽しんでいました。
結果は次のとおりです。(敬称略)

- 〈チーム名〉
 ☆優勝 きよはし
 ☆準優勝 浪江クラブ
 第3位 POWER'S
 第4位 L J



優勝チーム きよはし



準備宿泊に伴う警戒パトロールの集結式が行われました

11月1日、双葉警察署浪江分庁舎にて準備宿泊の開始にあわせたパトロール集結式が行われました。

福島県警察本部と双葉警察署の隊員総勢53名が集結し、住民の安全・安心を確保するため、訪問活動や、防犯・交通安全広報を行うとともに、警戒パトロールを実施しました。



ありがとうございました

みなさまから義援金等の支援をお届けいただきました。



10月21日
 日本ボランティア会様
 (義援金)



10月25日
 「浪江町菊の会」天野 茂様 (小野田)
 避難中もずっと仮設住宅で丹精込めて菊を育てている天野さんより、今年も役場へ菊をお届けいただきました。役場二本松事務所の玄関に飾られたほか、11月3日の浪江町功労者表彰式にも飾らせていただきました。

平成28年度浪江町消防団秋季検閲式



浪江町消防団の秋季検閲式が10月9日、竣工したばかりの浪江町地域スポーツセンターで行われました。
 震災後初めて、約6年ぶりに町内で行われた検閲式には、多数のご来賓の方々をお迎えし、全国の避難先から昨年より多い103名の団員が集合し、閲団・分列行進に臨みました。
 検閲式では、佐々木団長から、功績章9名、精勤章19名の表彰が行われたほか、町長からは、毎週日曜日に町内パトロールを行っている団員に対し、ねぎらいと激励の言葉が述べられました。



防災訓練を行いました

10月17日、震災後初となる防災訓練を浪江町役場本庁舎で行いました。
 町は、震災の教訓を踏まえた地域防災計画の改定を進めており、それに伴い、新しく災害対応マニュアルの作成を行っています。今回の訓練では、そのマニュアルを確認しながら災害対応の訓練を実施しました。訓練の結果をもとに、いつ災害が起きても対応できる安全体制を整備してまいります。



多数傷病者対応訓練が実施されました

福島県と双葉消防本部による多数傷病者対応訓練が11月1日、浪江町地域スポーツセンターで実施され、県内全消防本部をはじめ、県立医大付属病院などの医療機関が訓練に臨みました。
 この訓練は、28年5月に常磐自動車道で発生した高速バスと乗用車の衝突事故を受けて、帰還困難区域でバスを含む数台の多重衝突事故が発生したとの想定で、事故車両からの傷病者救出やトリアージ(患者の重症度に基づいて治療の優先順位をつけること)、医療機関への傷病者搬送など、多岐にわたる内容の訓練が行われました。



救急搬送された負傷者





事故車両から負傷者を救出する訓練

ここからは広告です。

ビューティサロン ちどりが **ヘアクリエーション 0(オー)**として、福島市に オープン致しました。

☆お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください！
 お待ちしております！

福島市野田町7丁目 12-43
 TEL 024-572-3007
 Hair Creation 0 ヘアクリエーション オー
 定休日 毎週月曜日、第一火曜&第三日曜

問合せ
申込み
電話
ファクス
メールアドレス
ホームページアドレス
フリーダイヤル

「ナンテン」でも 科学祭2016の ご案内

「遊び」ながら「ものづくり」や「科学」を楽しく学ぼう！
第5回となる「そうそうこども科学祭2016」が開催されます。当日は、地元企業や高校生が工夫を凝らした体験型ブースを準備する予定です。また、ドローン操縦体験イベントもあります。
申込み不要。参加無料。当日は、「なみえ焼そば」などの屋台でのふるまいもあります。
※屋台のふるまい（無料）は数量限定です。

雇用保険適用拡大の お知らせ

平成29年1月より65歳以上の方も条件※を満たせば、新たに雇用保険の適用対象となります。詳しくは、最寄りのハローワーク（公共職業安定所）にお問い合わせください。
※1週間の所定労働時間が20時間以上であり、31日以上の雇用見込があること。

心の健康相談

相双保健福祉事務所は、さまざまな心の問題でお困りの方、またその家族を対象に、精神科医による「心の健康相談」を実施しています。
自分ひとりで悩まず、気軽に相談ください。秘密は厳守します。
※相談は無料。事前にお申し込みください。

▽日時
12月9日(金) 9時～11時
▽場所
榎葉町立あおぞらこども園
申請
相双保健福祉事務所障がい者支援チーム
TEL 0244(26)1132

準備宿泊を実施しています

町は、平成28年11月1日より「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」(準備宿泊)を実施しています。

準備宿泊制度とは、避難指示解除準備区域および居住制限区域において、避難指示が解除された場合に円滑に生活を再開できるよう、自宅の本格的な清掃や修繕、農地の管理、店舗や事業所等の本格実施に向けた準備作業を進めやすくする環境を整えるため、住民等の宿泊を可能とするものです。

準備宿泊の期間

平成28年11月1日(火)から避難指示解除まで

申込みについて

宿泊を希望される場合は、事前に「準備宿泊受付コールセンター」へお申し込みください。

- 準備宿泊受付コールセンター
0120(576)867
- 受付時間
8時～20時(平日)
8時～17時(土、日、祝日)

※年末年始(平成28年12月26日(月)～平成29年1月9日(月・祝))は、受付時間が8時～17時となります。
※遅くとも宿泊希望日の2日前までにお申し込みください。

▷宿泊先

- (1) 避難指示解除準備区域および居住制限区域にある自宅や親せき宅、知人宅
※帰還困難区域には宿泊できません。
- (2) 浪江町帰還支援一時宿泊所「ホテルなみえ」
※宿泊を希望される場合は準備宿泊の申込みとは別に予約が必要です。

▷宿泊の際の留意事項

- 宿泊の開始日には、宿泊にあたっての注意事項の説明や個人線量計および防災無線の戸別受信機の配布がありますので、必ず浪江町役場本庁舎の帰町準備室へお越しください。
- 町内に立ち入る際に帰還困難区域を通過する場合は、引き続き通行証が必要です。
- 帰還困難区域の方でも避難指示解除準備区域および居住制限区域の親せき宅、知人宅、ホテルなみえへ宿泊することが可能です。

浪江町帰還支援一時宿泊所 「ホテルなみえ」の宿泊が再開されました

平成28年9月1日(木)より町で浪江町帰還支援一時宿泊所「ホテルなみえ」の運営を行っています。平成28年11月1日(火)から準備宿泊の開始と合わせ宿泊業務を再開しました。宿泊を希望される場合は、準備宿泊コールセンターでの申込みおよび「ホテルなみえ」へのご予約が必要です。

なお、大浴場のみ利用も可能です(大浴場のみの利用の場合は、予約は不要です)。

▷宿泊について

- 施設を利用できる方
浪江町内での準備宿泊が認められている方
- 利用料金
1人1泊2,000円(大浴場利用料金も含む)
- その他
※食事の提供はありません。
※連泊は最大4泊5日までとなります。

※遅くとも宿泊希望日の2日前までにご予約をお願いします。

※先着順となるため、お早めにご予約をお願いします。

▷大浴場について

- 施設を利用できる方
平成23年3月11日現在で浪江町民の方
※準備宿泊等で宿泊が認められている方も利用可能です。

●利用料金 1人200円

- 利用時間 10時～21時(最終受付20時30分)

▷「浪江町帰還支援一時宿泊所」予約・問い合わせ先施設指定管理者

- キョウワプロテック株式会社
- 電話番号 0240(23)5410
- 受付時間 9時～17時

問 帰町準備室帰町支援係 TEL 0240(34)0222

▽日時
12月10日(土) 10時～15時
▽会場
テクノアカデミー浜(南相馬市)
▽対象
小学生および中学生
問 福島県相双地方振興局企画商工部
TEL 0244(26)1142

営農相談窓口を 開設しています

双葉農業普及所は、毎月浪江町役場本庁舎において、避難されている農家の皆さんの相談窓口を設置しています。

窓口では、相談者の現在の状況を聞き取らせていただきながら、皆さんが必要な情報(農産物・土壌モニタリング結果、原子力災害に対応した農業技術情報、資金・事業の紹介など)をわかりやすくご説明しますので、お気軽にお越しください。
▽相談受付日時
12月16日(金) 10時～12時
▽開設場所
浪江町役場本庁舎2階庁議室
問 福島県相双農林事務所双葉農業普及所
TEL 0244(23)6474

福島県立浪江高等学校 浪江高等学校津島校 「スクールコンサート」を 開催します

- ▷日時 12月12日(月) 開演 13時30分 開演 14時
- ▷場所 サンライズもとみや(本宮市本宮字矢来39-4)
- ▷出演 山形交響楽団(オーケストラ)
- ▷内容 「旅立ち」をコンセプトに、約90分のプログラムとなります。オーケストラによる浪江高等学校校歌の演奏があります。
- ▷その他 無料でご鑑賞いただけます。鑑賞希望の方は、浪江高等学校へご連絡ください。

問 浪江高等学校 スクールコンサート担当：佐藤恵子
TEL 0243(33)2114

+ 仮設津島診療所のお医者さん

問 仮設津島診療所 TEL 0243(24)1431

■診療時間 午前：9時～12時
午後：14時～16時

- 12月
- 1日(木) 関根・木村(皮膚科)
 - 2日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 5日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
 - 6日(火) 関根
 - 7日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 8日(木) 関根・今村(婦人科)
 - 9日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 12日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
 - 13日(火) 関根
 - 14日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 15日(木) 関根・木村(皮膚科)
 - 16日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 19日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
 - 20日(火) 関根
 - 21日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 22日(木) 関根・今村(婦人科)
 - 26日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
 - 27日(火) 関根
 - 28日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
- (都合により変更あり)

*JCHO:独立行政法人地域医療機能推進機構

+ 浪江町応急仮設診療所のお医者さん

問 仮設津島診療所 TEL 0243(24)1431

- 診療時間
4月～11月 9時30分～15時
12月～3月 10時～15時
- 場所 浪江町役場本庁舎内
- 診療体制
水・土曜日……………災害医療センター医師
月・火・木・金曜日…津島診療所 峯廻医師
日曜日……………相馬郡医師会医師
※医師1名、看護師1名ずつ常駐
- 診療内容 けが、病気の初期応急手当

浪江町社会福祉協議会が浪江町事務所を開設しています

サンシャイン浪江内において、11月1日より次の業務を開始しました。

- ▷業務内容
- (1) 車いす同乗車・車いす貸出受付
 - (2) 寄附金・御遺志金等受付
 - (3) 団体事務（民生児童委員・戦没者遺族会等）
 - (4) ボランティアセンターへの登録受付（ボランティアセンターの活動については、準備中です。）
- ▷所在地 浪江町大字幾世橋字芋頭5-2（サンシャイン浪江内）
- ▷連絡先号 0240(34)4685
- ▷業務時間 平日8時30分～17時15分

☎浪江町社会福祉協議会浪江町事務所
TEL 0240(34)4685

法テラス二本松 建築士セミナーを開催します

法テラス二本松では、専門家によるリレーセミナーを開催しています。

12月は「建築士」です。

▷日時 12月22日(木) 10時30分～12時

▷場所 法テラス二本松 会議室

▷受講料 無料

▷内容 「いきいきセカンドライフ、住居リフォームピフォーアフォー」

ライフスタイルにあった住まいづくりしませんか？補助金や減税制度を利用して賢くマイホームをリフレッシュ！一級建築士が勧めるこだわりのリフォームプラン、具体例を挙げて解説します。

▷定員 20名（要予約）

※受講を希望される方は電話でお申込みください。

※個別相談（予約優先）当日のみ 13時～15時30分

※法テラスは国が設立した公的な法人です。

申・問 法テラス二本松
二本松市本町1-60-2
(二本松図書館前)

TEL 050(3381)3803

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」 福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

就活の達人セミナー



就活が思うように進まない方必見!! 会ってみたいと思わせる応募書類、面接官の心を動かす面接対応について、プロがひとりひとり丁寧に指導します。

- 【南相馬会場】
- ▷日時 1月23日(月) 13時～15時30分（受付12時30分～）
- ▷場所 原町生涯学習センターサンライフ南相馬（南相馬市原町区小川町322-1）
- ▷定員 15名程度
- ▷申込み締切 1月18日(水)

印象UPするなら「キメる！決める！就職マナー講習」



好印象を与える就活の身だしなみ、意外と知らない敬語の使い方、就活は電話対応のマナーから始まっています。

- 信頼と好感を築く面接対応などを学びます。
- 【いわき会場】
- ▷日時 1月13日(金) 13時～15時30分（受付12時30分～）
- ▷場所 いわき産業創造館（いわき市平字田町120ラトブ6F）
- ▷定員 15名程度
- ▷申込み締切 1月10日(火)

コミュニケーション能力講座「苦手な人も好きになるコミュニケーション術」



脱・話し下手！脱・人見知り！自分改革してみませんか？就活も就職後も上手いくコミュニケーション術を学びましょう！

- 【福島会場】
- ▷日時 12月20日(火) 13時～15時（受付12時30分～）
- ▷場所 アクティブシニアセンターA・O・Z（アオウゼ）（福島市曾根田町1-18）
- ▷定員 20名程度
- ▷申込み締切 12月13日(火)

就職相談



就職活動についての悩みや不安を、相談してみませんか？ひとりでは悩まず、ぜひこの機会にご相談ください。

- 【二本松会場】
- ▷日時 12月13日(火) 13時～15時
- ▷場所 二本松市役所（二本松市金色403-1）
- ▷定員 5名（予約制）
- ▷相談時間 1人20分程度
- ▷申込み締切 12月12日(月)

自分再発見セミナー



「自分にはどんな仕事に向いているのかな？」とお悩みの方へ。私達と一緒に自分を再発見してみませんか？今まで気づけなかった自分の強みを再発見して、就職に向けて新たな一歩を踏み出しましょう。

- 【いわき会場】
- ▷日時 1月17日(火) 10時30分～12時30分
- ▷場所 いわき産業創造館（いわき市平字田町120ラトブ6F）
- ▷定員 20名程度
- ▷申込み締切 1月12日(木)

行くしかない!! 合同就職面接会 in 郡山



あなたの行動スタイルで勝負できる!! 簡単な質問で、「あなたの行動スタイル」がわかります。行動スタイルを知って、今まで考えてもみなかった企業と出会うチャンスをつかもう！さらに、面接会のオープニングイベントとして、企業と求職者との交流イベントを開催します。現場ならではの生の声が聞けますよ！

- ▷日時 12月16日(金) 12時～16時30分（受付11時30分～）
- ▷場所 ビッグパレットふくしま（郡山市南2-52）
- ▷参加企業 40社予定
- ▷その他 参加無料、入退場自由、予約不要、服装自由



共通事項

- 受講料・テキスト代は無料です。
- 各種講座等には定員があります。申込み締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に選考し、電話にて選考結果のご連絡をします。
- 当協議会の各種セミナー、講習会、面接会へご参加いただいた方(雇用保険受給者)で、証明書が必要な方へ参加証明書を発行します。
- 詳しくは、ホームページをご覧ください。

申・問 福島広域雇用促進支援協議会浪江窓口
(浪江役場二本松事務所内)

TEL 0243(24)9310

FAX 0243(24)9315

URL <http://ffkoyou.net/>
「働きたいネット」で検索

● ホームページトップQRコード

事故由来廃棄物等特別教育講習



平成25年7月1日から改正「電離放射線障害防止規則」が施行され、東日本大震災によって生じた放射性物質により汚染された事故由来廃棄物等の処分業務に従事する際には、特別教育を受講しなければならないとされています。

- 【福島会場】
- ▷日時 12月20日(火) 9時～17時（受付8時45分～）
- ▷場所 パルセイイざか（福島市飯坂町字筑前27-1）
- ▷定員 50名程度
- ▷申込み締切 12月12日(月)
- 【郡山会場】
- ▷日時 1月24日(火) 9時～17時（受付8時45分～）
- ▷場所 ビッグパレットふくしま（郡山市南2-52）
- ▷定員 50名程度
- ▷申込み締切 1月16日(月)

田村市船引町で営業しています。

特選バスツアー

★2/18(土) にっぽん演歌の夢祭り 2017 仙台公演!

参加旅費：大人¥22,000- (SS席利用・夕食お弁当付) 夜の部70名

心に残る旅の思い出作りをお手伝いさせていただきます。

(株)サンフラザ観光 福島県知事登録旅行業 第2-349号
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふねひきパーク店
TEL:0247-73-8097 FAX:0247-73-8098
代表取締役 先崎 教一郎

「うまく話せないかも…」「これって法律問題なのかな?」「誰に相談すればいいの?」「我慢すれば…」
⇒そんな悩みをお持ちの方、一人で抱え込まないで、まずはお電話を。

二本松法律事務所
(弁護士:井上 航) TEL: 0243-23-0795(予約制)

初回は相談無料。土曜日にも相談対応します。
二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階 (警察署隣・NTTドコモ右隣入口) 月～土 9:00～17:00 (電話受付は平日のみ)
<http://nihonmatsu-lawfirm.jp>

室内装飾全般
(有)ワタナベ装商
代表取締役 渡部 寛

現在事務所 〒975-0039 南相馬市原町区青葉町3丁目62-2

旧事務所 〒979-1512 浪江町大字北幾世橋字中谷地31

TEL 0244-26-9773

FAX 0244-26-9774
担当者 携帯 090-2270-6579

カーテン・ブラインド・絨毯
クロス工事・リフォームもやっています。

なみえタブレット 通信



うけどんのお父さん・お母さん

タブレット利用のすべての方へ

「タブレット利用の意思確認票」提出はお済みですか？



タブレットをお持ちのすべての方を対象に、11月中旬に「タブレット利用の意思確認調査票」をお送りしています。まだ提出していない方は、早急に提出してください。提出がない場合、平成29年3月末でタブレットの利用停止・回収となります。

◆タブレット 寒い朝にもご注意を！

パソコンやタブレットは熱に弱いイメージがありますが、寒さや温度差にも敏感です。故障しやすくなると言われているこれからの季節、注意が必要です。

✓ 結露に注意：屋外で利用していたタブレットを室内に持ち込んだ場合、急激な温度差でタブレット内に結露が発生します。

対処法・・・水分が完全に蒸発するまでそっとしておきましょう。



✓ 低温に注意：寒い朝など、暖房を入れた直後は電源が入りにくい場合があります。

対処法・・・部屋を十分に暖め室温を上げてからタブレットの電源を入れるようにしましょう。車の中など寒い場所に長時間放置しなければならぬ場合は、服や布で包んでおくと安心です。



浪江町からメールマガジンを配信しています

タブレットのホーム画面に Gmail のボタンがあるのをご存知ですか？週2程度浪江町からのお知らせを、皆さんのタブレット内 Gmail にお送りしています。町からの「重要なお知らせ」や「新着情報」などがチェックできますので、ぜひご確認ください。

操作方法に関するお問い合わせは、浪江町タブレットサポートセンターへ ☎ 0800 (919) 3287 受付時間 9時～17時15分(平日のみ) ※通話料無料

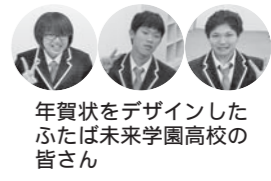
☎ 復興推進課 情報統計係 TEL 0243(62)4731 FAX 0243(22)4218

うけどん 通信 特別号

発行 浪江町役場復興推進課 平成28年12月号

うけどん公式ページ開設！

ふたば未来学園高校の生徒作成年賀状デザインも



年賀状をデザインしたふたば未来学園高校の皆さん

浪江町タブレットのPRキャラクターである「うけどん」の画像を使いたいという要望に応え、浪江町ホームページの中に、うけどん公式ホームページコーナーを開設しました。ページ内では、うけどんや家族のさまざまな画像が自由にダウンロード（入手）できるほか、利用にあたっての注意点を読むことができます。このページを見て、ルールの範囲内でうけどんを楽しくご利用ください。うけどん公式ページは、浪江町ホームページのトップページで「うけどん」で検索するほか、トップページ左の列の下部にある「タブレット」のリンクからアクセスいただけます。



レットの情報はこちら「Code for Zantei」のページからご覧いただけます。なお、期間限定で、ふたば未来学園高校の生徒の皆さんがデザインしたオリジナルうけどん年賀状も入手することができ、（左の画像）ワード形式も掲載しているのでパソコンからも使うことができます！年賀状のデザインをした生徒さんは「私も浪江町出身で、なにか浪江町民の絆をつなげる活動のお手伝いができないか」と思いこの年賀状を企画しました」と話してくれました。うけどん公式ページでは、これからも続々とうけどんに関する情報をお届けします。

公立双葉准看護学院学生募集について

公立双葉准看護学院は、震災と原発事故の影響で現在休止中ですが、平成29年4月に南相馬市において再開します。相双地方の看護師不足に対応するため、次により学生を募集します。

【平成29年度学生募集要項】

- 教育の目的
本学院は保健師助産師看護師法に基づき、看護に関する基礎的知識・技術・態度を習得させ、地域における保健・医療・福祉の充実発展に寄与できる准看護師を育成することを目的とします。
- 学科・修業年限および入学定員
学 科：准看護学科
修業年限：2年
入学定員：30名
- 受験資格
中学校卒業以上の心身健全なる者
- 入学金・授業料・その他必要経費
入 学 金：30,000円
授 業 料：月額17,000円（半年分前納）
教科書、参考書：67,000円

- 実習諸経費：30,000円
- その他必要経費
- 教育時間 1,890時間（2年間）
基礎科目、専門基礎科目および専門科目
- 卒業後の資格
准看護師試験受験資格が得られ、合格後准看護師の免許を取得することができます。
准看護師から看護師になるためのコースに進むことができます。

| | |
|--------------|--|
| 出願書類および受験手続き | 入学願書、調査書および卒業証明書 入学検定料10,000円 |
| 願書受付期間 | 平成29年1月4日(水)～1月27日(金)必着 |
| 願書提出先 | 公立双葉准看護学院再開準備事務所 |
| 試験日程および受験科目 | 平成29年2月1日(水) 筆記試験：(国語・数学)・面接・作文 試験会場：福島県立テクノアカデミー浜(予定) |
| 合格発表 | 平成29年2月10日(金)11時 準備事務所 |

☎ 公立双葉准看護学院再開準備事務所 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字葉掛場45-76 放射線対策総合センター内
TEL 0244(32)0990 FAX 0244(32)0991 E futajyun-kango@aioros.ocn.ne.jp



大浦 泰夫さん



半谷 正彦さん

10月1日付けで半谷正彦さん(大堀)、11月1日付けで大浦泰夫さん(加倉)が教育委員会委員に任命されました。よろしくお願います。

よろしく
お願います

町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会が町内94か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。

*原子力規制委員会放射線モニタリング情報 <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

*定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

Table with monitoring post locations and radiation levels for 11/1 and 11/15. Locations include Old Post Office, various schools, and community centers.

☎原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課 ☎03(5114)2125

Table with monitoring post locations and radiation levels for 11/1 and 11/15. Locations include Access Home Sakura, various schools, and community centers.

町内空間線量測定結果

上記モニタリングポストが設置されていない箇所の空間線量測定結果をお知らせします。シンチレーション式サーベイメータにより、地上1m地点の測定値を掲載しています。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

Table with spatial radiation measurements for various locations like Shinsei Plaza, community centers, and schools.

☎帰町準備室危機防災係 ☎0240(34)0229

Table with spatial radiation measurements for various locations like Shinsei Plaza, community centers, and schools.

*測定日は平成28年11月1・2日です。

わたしたちのまち (平成28年10月末現在)
人口 18,529人
男 9,014人
女 9,515人
世帯数 6,984戸
☎町民税務課住民係 ☎0243(62)0129

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名(性別) 親の名 住所

Table of birth announcements for October, listing names and addresses of children and parents.

お悔み

死亡届は7日以内に

死亡者名 年齢 住所

Table of death announcements for September and October, listing names, ages, and addresses of deceased.

お誕生・お悔み欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。

☎復興推進課情報統計係 ☎0243(62)4731

消防署からのお知らせ

今年も残りわずかとなりました。火災を予防し、体調管理に気を付けて、1年を締めくくりましょう。

火気および電気製品の注意点を紹介します。

ストーブ

- Check Point
① 周りにスプレー缶や可燃物を置かない
② 外出の際や就寝時は必ず火を消す
③ 給油は火を消してから実施する
④ 電気ストーブも可燃物が触れると出火する(現在は、石油ストーブより電気ストーブの方が出火率が高い)

カセットコンロ

- Check Point
① コンロをつなげて使用しない
② その場を離れる時は火を消す
③ 燃焼等の異常を感じたら使用を中止する
④ 大きすぎる鍋は使用しない(炎が横に広がり、ボンベなどが熱を受ける)

電気製品

- Check Point
① たこ足配線はしない
② コードを束ねて使用しない
③ コンセント部分はホコリを取り除く(冷蔵庫やテレビの裏はホコリがたまりやすい)

インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザの予防接種をしましょう。基礎的な予防法として、手洗い、うがい、マスク、栄養、湿度等に気を配り、元気に新年を迎えましょう。

平成28年度全国統一防火標語

「消しましょう その火 その時 その場所で」

火事と救急は119番

消防署 浪江消防署 ☎0240(34)7360
連絡先 富岡消防署 ☎0240(25)2119

避難状況 (10月31日現在)

Table showing evacuation status by prefecture, including population and number of evacuees as of October 31st.

浪江の こころ通信

・第66号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、福島県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるために、“浪江のこころプロジェクト”が立ち上げられました。一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のこころ通信」が編集・発行されます。

浪江のこころプロジェクトは、分散避難している町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこだわりを発信・共有しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

再取材シリーズ

再会・浪江のこころ

これまで取材を受けていただいた皆さんに、再度の取材を行うコーナーです。

3・11から5年以上が経過した今、感じていること、伝えたいこと、そして最初の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの思いなど皆さんの声をお届けします。

「浪江のこころ通信／第66号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
「浪江のこころ通信」宛
FAX.0243(22)4218



避難区域内の ゲルマニウム半導体検査結果

町が福島県に依頼して実施した、避難区域内の取水場のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

| 区分 | 採取月日 | 採取地 | 採取地 | 検査結果 |
|----|--------|--------------------|--------|------|
| 浄水 | 10月18日 | 末端給水栓 (谷津田字愛宕前) | 小野田取水場 | 不検出 |
| | | 末端給水栓 (役場臨時給水所) | 谷津田取水場 | 不検出 |
| | | 末端給水栓 (川添字中上ノ原) | 大堀取水場 | 不検出 |
| | | 末端給水栓 (西台字荒町) | 苅野取水場 | 不検出 |

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムを持つ半導体(温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと)としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線(γ線)を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

問ふるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234



食品の放射能簡易分析結果

町は、食品中の放射性物質を測る機器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

■10月の分析結果(上竹倉庫受付分)

| 区分 | 検体数 | 検出された検体数 | 品名 |
|------------|-----|----------|----------------------|
| 野菜 | 21 | 0 | 100 ベクレル/kg 以上 |
| 果実 | 28 | 7 | |
| 魚 | 6 | 0 | |
| 山菜、きのこ類 | 53 | 39 | |
| 米 | 0 | 0 | 10ベクレル/kg以上 |
| その他 | 3 | 0 | |
| 水(井戸水・湧水等) | 5 | 0 | |
| 合計 | 116 | 46 | |

■10月の分析結果(浪江町役場本庁舎受付分)

| 区分 | 検体数 | 検出された検体数 | 品名 |
|------------|-----|----------|----------------------|
| 野菜 | 9 | 1 | 100 ベクレル/kg 以上 |
| 果実 | 23 | 3 | |
| 魚 | 0 | 0 | |
| 山菜、きのこ類 | 6 | 4 | |
| 米 | 0 | 0 | 10ベクレル/kg以上 |
| その他 | 1 | 0 | |
| 水(井戸水・湧水等) | 5 | 0 | |
| 合計 | 44 | 8 | |

食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)
 ●一般食品……100ベクレル/Kg ●飲料水……10ベクレル/Kg
 ●牛乳……50ベクレル/Kg ●乳児用食品……50ベクレル/Kg

※浪江町内の食品は避難指示解除準備区域および居住制限区域のものを受付しています。

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

申・問 上竹倉庫事務所 TEL 0243(23)4774

浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。 採水月日：平成28年9月7日

| 検査項目 | 検査成績 | | | | 水質基準 |
|--------|----------------|----------------|---------------|---------------|------------|
| | 小野田取水場 (浄水) | 谷津田取水場 (浄水) | 大堀取水場 (浄水) | 苅野取水場 (浄水) | |
| 一般細菌 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1ml中100以下 |
| 大腸菌 | 陰性 | 陰性 | 陰性 | 陰性 | 検出されないこと |
| 塩化物イオン | 3.8 mg/l | 5.2 mg/l | 4.0 mg/l | 3.4 mg/l | 200 mg/l以下 |
| 有機物 | 0.3 mg/l未満 | 0.3 mg/l未満 | 0.3 mg/l未満 | 0.3 mg/l未満 | 3 mg/l以下 |
| pH値 | 6.6 | 7.7 | 7.9 | 7.7 | 5.8~8.6 |
| 味 | 異味なし | 異味なし | 異味なし | 異味なし | 異常でないこと |
| 臭気 | 異臭なし | 異臭なし | 異臭なし | 異臭なし | 異常でないこと |
| 色度 | 0.5度未満 | 0.5度未満 | 0.5度未満 | 0.5度未満 | 5度以下 |
| 濁度 | 0.1度未満 | 0.1度未満 | 0.1度未満 | 0.1度未満 | 2度以下 |

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関：福島県環境検査センター(株)

問ふるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234



浪江中学校3年 松本穂乃香さん(田尻)

中・高・大学生に「浪江のころ通信」の原稿を募集したところ、浪江中3年 松本さんから応募がありました。浪江中の魅力と今の気持ちを伝える原稿をご紹介します。



**ふるさとを離れている私たちだからこそ
わかりあえることがある。
浪江中学校に通えてよかった。**



▲浪江中の生徒の皆さんが、ストーリーから全て作成した紙芝居「浪江中学校成長物語」と一緒に。

東日本大震災そして原発事故に伴う避難。あの日から一度も浪江町には帰っていない。あの日から私は、津島、川俣と避難所を転々とし、しばらくして神奈川の親戚の家に落ち着いた。私が学校へ通う時期となったとき、「神奈川の学校に通うか。」と父に聞かれた。私はとっさに返した。「行くなら、浪江の……せめて福島の学校がいい!」

はつきりと言いつつ切った自分に驚いた。両親は私の意見を尊重してくれ、神奈川から福島へ戻ることになった。そこから、また体育館、旅館を経て、今は仮設住宅で生活している。なんと学校は念願の浪江中に通うことができている。避難している学校より普通の学校に通った方がいいんじゃない?と言う人もいた。だけど私は、浪江中に通ってとても良かったと思ってる。なぜだろう?そう考えてみると、浪江中に何らかの魅力があるからかなと思う。

実は小学校は二本松の学校に通った。その学校はとても良い所で、仲良しの友だちもできた。だけど私はその友だちと別れて、浪江中に入学することを選んだ。そのときに一番強かったのは「浪江が好き」という気持ちだ。今思うと、神奈川でとっさに出た言葉も「浪江が好き」という気持ちからだったのだと思う。

自分でも決めた浪江中への入学。そのときの入学生は8人。あれから私は中学3年生になった。仲間が10人に増えた。そこで気づいた浪江中の魅力を紹介したい。まず、生徒数は少ないけれどクラスの絆はこの学校よりも深いと胸を張って言える。全校生は一つの家族みたいでアットホームな雰囲気がある。何より全生徒の「ふるさと」が一緒だということ。授業も全校生で浪江中のことを考えたり、震災



常盤 梨花さん(川添)

取材者：一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム 大泉
取材日：9月20日

やりたいことで前向きに生きていきたい



▲浪江焼麺太国のパンフレットを手に。司会業では、女性司会者3人によるユニット「DREAM COLORS」を組んで活動中。

震災時は高校2年だった常盤さん。現在は、司会業とともに浪江焼麺太国の事務局スタッフとして地域おこしに携わっています。震災にとらわれずに自分の道を生きていきたいと明るく語ってくれました。

◆進学・進路に悩んだ頃
震災後、母親の実家があった南相馬に避難し、その後会津、郡山を経て、今の本宮の家に転居しました。親は苦労したと思いますが、私は高校2年生だったので、受験勉強をしたり、進路に悩んだり、その時期に経験することを普通にやって過ごしていました。当時は声優に憧れていて、その道の専門学校に進むかどうか悩んでいましたが、結局会津の短大を選びました。在学中から、声優と同じように声を生かせる司会業の勉強を続け、今は司会者として活動しています。

◆若い人たちの活動を支えたい
浪江に愛着を感じていますが、単に生まれ育ったからではありません。震災前に、浪江町をPRするためご当地アイドルを立ち上げようという浪江焼麺太国の企画がありました。私も声をかけられ女子高生プロデューサーとして、振り付けや作詞、イベントの手伝いをしました。そういう経験もあって、町が元気になるように何かしたいという気持ちが芽生えたのだと思います。現在も浪江焼麺太国の事務局スタッフとして、イベントの司会や事務サポートをしています。同じ世代の人たちが響きあって何かができればうれしいですね。若い人たちの活動を支える存在でいたいなと思っています。

◆辛くなるほど頑張らない
私自身は、震災で自分の人生が変わったとは思っていません。震災がなくとも、きっと同じ道を選んでいたいと思います。だから、「震災さえなければ」と思ったり、逆に「震災を乗り越えて頑張りたい」というのも、何か違うような気がしています。あくまでも自分のために、自分の生きやすいようにした方がいい。辛くなるほど頑張る必要はないんじゃないかと。昔、不登校だった時代もあったので、余計にそう思うのかもしれない。とにかく、震災にとらわれることなく、前向きに生きていきたいですね。自分のやりたいことと生活できたら素晴らしいと思います。それは、私にとっては司会の仕事です。いろいろな経験を重ねて、司会の価値を高めていきたいですね。

「那須避難者の会」 (愛称：那須やまなみの会)

会長 **江川 等**さん(樋渡)・**江川 アイ**さん(樋渡)
山本 芳子さん(北幾世橋)・**菅野 幸夫**さん(両竹)

取材者：一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム 大泉
取材日：10月5日



小さなお節介が人をつなく



▲那須避難者の会による「お茶会」の集合写真。

◆**那須での暮らし**
山本さん 私は、流山市でも那須町でも、すぐに仕事を見つけ船橋市へ行きました。その後、川崎市、品川区にある娘や姉の家滞りし、4月になってやっと役場と連絡がつき、役場のあった二本松市東和文化センターに行きました。役場から草木染ができる裏磐梯のペンションを紹介してもらい、そこに4か月滞在した後、川崎市の国家公務員住宅に移りました。那須塩原市には25年の7月に来ましたね。

て働くようにしました。じつこもっているのがイヤなんです。地域の人も話をしたいので、ご近所付き合いのほか、旅行やイベントにも積極的に参加しています。夫は、福島に帰りたいのですが、私はここでも暮らしていけるなと思っていきます(笑)。
菅野さん 私が苦労したのは仕事ですね。ずっと自営業だったため、職場になじめませんでした。それで、調理師の免許と経験を生かして、自分で店を持つことにしました。27年には、「Papasoon888」というレストランをオープンしています。

江川アイさん 私は、草木染で被災者交流の場をつくったり、体験教室を開いてきました。他県の染仲間との支援で裏磐梯、川崎市、白河市で展示会を行ったほか、28年5月には「3・11フクシマを忘れないで！」の思いを込めた草木染作品展を那須塩原市で開催しました。福島県、神奈川県、千葉県、栃木県内等から多くの方々に来ていただき、交流を深めました。「海よ」「分断の線」「無念と怒り」「生きる」「非情のフエンス」等と



▲左から 菅野幸夫さん、山本芳子さん、江川アイさん、江川等さん。後ろの暖簾は、アイさんによる染の作品。

那須地域に住む福島県からの避難者の交流を企画・運営する組織「那須避難者の会」は、昨年9月に発足しました。

会長の江川等さんと草木染作家のアイさんご夫妻、那須塩原市内にレストランを構えた菅野幸夫さん、那須町に住む山本芳子さんが集まり、浪江からの避難の経緯、今の暮らしと、会の活動について語り合いました。

◆浪江から那須までの日々

山本さん 住まいは北幾世橋で、海や山、川も近くにあり、とても良い所でした。畑仕事が好きで、野菜を作っていましたね。震災の日は、私と夫、母の3人で着の身着のまま津島へ逃れ、そこから東和町の体育館に避難しました。そして姉の住む千葉県流山市に移り、借上住宅に住みました。3年間で4か所転居しましたね。

流山市でも畑を借りて野菜を育て、知り合いやご近所に配っていました。そこから交流が生まれ、こちらに移住しました。
菅野さん 短時間では語りつくせないほどの経験をしました。うちは、海に近い両竹地区で食品・雑貨を商っていた「菅野商店」です。私は消防団部長だったので、地震後すぐに出勤しました。請戸小学校の様子を見に行き、児童が避難したことを確認して、校舎の外に出ました。するとゴォーという音がして、白波が立った黒い壁のような津波が押し寄せてきました。消防車を猛スピードで走らせ、田んぼのあぜ道を突っ切り、大平山まで逃げました。山裾では、流されてきた人を引き上げて救出

しました。夜を徹して消防団活動を行い、翌朝8時には残された人の救出作業を予定していましたが、原発事故で果たすことはできませんでした。

家族と荻野小学校や川俣町の福田小学校に避難し、そこから双葉町の人たちと一緒に、バスでさいたまスーパーアリーナに行きました。その後、さいたま市大宮区の借上アパートに移り、姉夫婦の紹介で那須塩原に転居しました。

江川等さん サイクリングが趣味で、震災の日も請戸の海へ行く予定でした。でも、虫の知らせか、行きたくないなあと思っただけです。もし行っていたら、命がなかったかもしれません。
江川アイさん 「津波、逃げよ」の町防災放送を聞いて、夫と二人で中央公民館に避難しました。それが10箇所に及ぶ避難生活の始まりでした。公民館では水・食料の確保や、ラジオ情報を職員に伝える等のお手伝いをしました。翌朝、原発事故の情報を聞き、津島活性化センターに行きました。7時間余りで「福島方面に逃げる」ということになり、川俣南小学校体育館に移動しました。3月15日早朝には、渋滞の中15時間かけて、千葉県

題し、心情や情景を草木染で表現しました。動けばいろいろな出会いがあつて、助けていただきますね。

江川等さん ここに来てから公民館の集まりに誘ってもらったり、近所の方に大変親切にしてくださいました。私も地域の役に立ちたいと思い、小学校の通学見守隊に入って活動しています。

◆那須避難者の会の活動

江川等さん いつしか那須に住む避難者同士の仲間もできました。そのつながりを生かして交流組織「那須避難者の会」を立ち上げました。那須塩原市周辺に、福島県からの避難者約1000世帯が住んでいますので、互いに支え合えるつながりができると思っています。8人の役員で話し合っています。28年の春にはマイクロボスで下野市に行き、県内の避難者と交流しました。4月には「花見会」を開催し、11月にはいわきへのバスツアーや、年明けには新年会も予定しています。イベントの情報には「おたより」というチラシにして、市の協力を得て避難者宅に配布しています。

江川アイさん 会の愛称を、「那須やまなみの会」としました。那須連山と阿武隈の山並み、そして請戸の波を重ね合わせて命名しました。

山本さん 日にちが経つにつれ、それぞれの事情が違ってきて、避難者同士でも話がしにくくなっているかもしれませんね。5年前の話はできるのに、共通の話題がないと今の生活の話ができない。同じ価値観の人でないこと、関係が深まらないということもありますね。

菅野さん 失ったものを思い出してもしょうがない。新しいものをつくるしかないです。前向きに、胸張って生きていきたいです。

江川アイさん そうですね。それと、どこに暮らすにしても、人同士の小さなお節介が大切だと思えます。私も、皆さんのお節介のおかげで、ここまでこれました。

菅野さん お節介が人のつながりをつくるんですね。
江川等さん 会として大きな方針があるわけではなく、少しずつ自分たちのできることでやっていければ良いと思います。皆で呼びかけて独りぼっちの人を無くしていきたいですね。



浪江大吉SSB 松崎 智恵さん(権現堂)・平田 春美さん(権現堂)

取材者：NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル 柴田
取材日：10月2日

チームのメンバーが楽しんでプレーできるようサポートしています！ メンバーは家族のような大切な存在です



▲「浪江大吉SSB」のヘルメット



▲試合中スコアをつける平田さんと松崎さん

激を受けて私たちも楽しいです。今日のメンバーは一番若い子で25歳。今日も朝一で茨城から駆けつけてくれたメンバーもいます。平田さん もう皆家族みたいな感じですね。年代がばらばらです。

◆高島町への感謝
松崎さん 大会終了後、高島町の皆さんと一緒に芋煮も食べさせていたでいて感謝しています。福島は味噌で豚ですが、山形の醤油の甘い味も大好きになりました。また来年も楽しみにしています。実は今回、高島町長さんが経営している旅館にまたま宿泊させていただきました。旅館の方を通してこれま

◆高島町への感謝
松崎さん 大会終了後、高島町の皆さんと一緒に芋煮も食べさせていたでいて感謝しています。福島は味噌で豚ですが、山形の醤油の甘い味も大好きになりました。また来年も楽しみにしています。実は今回、高島町長さんが経営している旅館にまたま宿泊させていただきました。旅館の方を通してこれま

もすごく楽しく和気あいあいとプレーできるのが、大切じゃないですかね。
松崎さん そうですね。楽しい。年代が違うからこそ相談し合えたり、年が離れてるからこそ言いやさかったり。
平田さん メンバーの奥さんや彼女さんが集まる「SSBガールズ」があり、去年は休みがたまたま合ったので、高島町に集まり、皆で応援やサポートしました。



▲メンバーの集合写真 2列目右から2人目が平田春美さん
2列目右から3人目が松崎智恵さん

ソフトボールチーム「浪江大吉SSB」の皆さんが、今年も高島町総合体育大会ソフトボール種目に参加しました。今年で6回目の参加です。試合後に行われる芋煮会にも参加し、高島町の皆さんとの交流も楽しめました。今年は参加9名と試合できるぎりぎりの人数での参戦でしたが、例年と変わらない元気なプレーを見せてくれました！

今回は、松崎智恵さんと平田春美さんにお話をお聞きしました。お二人はチームのマネージャーとしてメンバーの皆さんを見守り、サポートや応援をしています。

◆今の暮らし
松崎さん 今仙台に暮らしています。私も夫も学生の時仙台にいて知っていたる所でしたし、震災当時、私の両親が山形県高島町、夫の両親が二本松市にいてそこから高速で行きやすいので、仙台に移ったという感じですね。
平田さん 震災当時は会津坂下町に一時避難し、そこから群馬県に移動しました。夫は福島県に帰郷したい思いがあり、相馬市に移り住みました。現在は館林市と相馬市を行き来しています。震災前は夫と私の両親ともども浪江町に暮らしていたので、家族が離れていると寂しくつらいことがあります。
松崎さん 友達や両親が今までとても近場だったので、なかなか会えないというのがつらいです。でも徐々に仙台でも新しい友人もできてきて、だいぶ慣れてきました。
平田さん 震災後、お墓参りの時期は、夫の両親と家族揃って浪江に行っています。夫の両親は仙台に避難しているの、合流して一緒にお墓参りをするようになってきました。
松崎さん うちも震災を機に家族皆で出掛ける機会が多くなりました。

◆チームのこと
松崎さん 今年の高島町大会は参加人数が少ないですが、それもチームの皆が現実だんだん戻ってきており、仕事も普通になってきているからだと思いません。昨年までは仕事が本格的に始動していないこともあり集まりやすかったですが、今はメンバーも年齢的に責任ある立場になり休みを取りづらかったり、仕事も忙しくなったり徐々になりに戻ってきているのかなと感じています。
平田さん 浪江に暮らしていた頃は、ナイターで練習試合をし、その後飲みに行っていました。震災直後からメンバーとは頻りに連絡を取り合い飲みにいき、近況などを話しています。
◆チームへの想い
松崎さん 結果よりも個々それぞれが楽しんでもらえれば良いかなと思っています。年齢もばらばらなので、色々な年代から刺

高島町の皆さんから メッセージをいただきました

●高島町ソフトボール協会 会長 菅野康雄さん
毎年1年に1回来てもらおうこと、楽しみにしています。浪江の方たちも楽しみにしてくれているようですが、こちら浪江の皆さんが来るととても明るくなります。浪江の皆さんはとにかく元気がありますね！
大会終了後の芋煮会にも去年一昨年と参加してもらい、今年で3回目です。去年から浪江町のソフトボール協会からも大会の招待を受けていますが、今年は日程が合わず残念ながら参加できなかったのが、計画を立ててぜひ参加したいと思っています。

●やきとり大吉高島店 店長 伊藤健彦さん
今回は参加人数が少し少ないですが、皆さん生活も落ち着いてきたのかなと感じ、良い事だと思っています。毎年いらしてくださる方や5年連続でいらしてくれている方など、皆さんと集まれる場所なので、年に1回お会いできることを楽しみにしています。休みを取れなくなったというのはないでしょうか。今回見えない顔もあったので、来年はぜひいらしてくださることを楽しみにしています！

◆これからのこと
松崎さん 最近はずっとではあるんですが、私の友人など今後の生活に向けて動いていますが、距離は離れているんですが、時間を作って会ったり話したりしています。今は震災の時の話より、今後こういうふうにしていこうと思うなどの先の話、明

連絡先一覧

■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123 FAX 0243(22)4261

■浪江町役場本庁舎（復興再生事務所）

〒979-1592
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)2111

■福島出張所

〒960-8601
福島市五老内町3番1号
(福島市役所9階西側)
TEL 024(535)0750 FAX 024(535)0753

■本宮出張所

〒969-1203
本宮市白岩字堤崎494番地22
(本宮市役所白沢総合支所1階)
TEL 0243(44)1185・1186
FAX 0243(44)1187

■桑折出張所

〒969-1611
伊達郡桑折町字東大隅18番地
(桑折町役場2階)
TEL 024(582)2130 FAX 024(582)2135



ホームページやフェイスブックは、
携帯からもご覧いただけます。
QRコードをご利用ください。

■いわき出張所

〒970-8026
いわき市平字堂根町1番地の4
(いわき市文化センター2階第4会議室)
TEL 0246(24)0020 FAX 0246(24)0026

■南相馬出張所

〒975-0039
南相馬市原町区青葉町2-62-2
TEL 0244(23)1112 FAX 0244(23)1114

■浪江町議会事務局

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0196 FAX 0243(22)4231

■浪江町教育委員会

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0301 FAX 0243(22)4223

■浪江町社会福祉協議会

〒964-0984
二本松市北トロミ520番地
TEL 0243(62)0877 FAX 0243(23)7970

■仮設津島診療所

〒969-1404
二本松市油井字長谷堂230番地
TEL 0243(24)1431

ここから下は広告です。




客室のご案内

| | | |
|---------|--------|-------------|
| シングルルーム | 5,400円 | *朝食サービス |
| ダブルルーム | 7,500円 | *専用駐車場有(有料) |
| ツインルーム | 9,000円 | *禁煙ルーム有 |

HOTEL なみえ

チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00
主要アクセス
JR常磐線/高速バス いわき駅南口より徒歩3分
〒979-8026 福島県いわき市平字南町63-1
TEL0246-24-2555 / FAX0246-22-0512

- ◇ クレーン作業
- ◇ 工事車両リース・レンタル
- ◇ トレーラー・トラック運送



株式会社 伊達重機

【植葉事務所】〒979-0606
福島県双葉郡植葉町上繁岡字小六郎87-14
TEL0240-25-8753 / FAX0240-25-8783

【本社】〒979-1504
福島県双葉郡浪江町大字酒田字上原18-7



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123(代表) FAX 0243(22)4218
http://www.town.namie.fukushima.jp